

歴史に憩う橿原市博物館 館報 11

令和6年度



2026（令和8）年2月

ごあいさつ

橿原市には、原始以来の先人の営みが大地に刻まれた、史跡新沢千塚古墳群、特別史跡藤原宮跡や、江戸時代の建造物が数多く建ち並び、当時の町並みを今に伝える重要伝統的建造物群保存地区今井町をはじめとする、優れた歴史遺産が随所にみられます。

本市では、このような貴重な文化財の保護と活用に取り組んでおり、新沢千塚古墳群公園整備事業の先駆けとして、「歴史に憩う橿原市博物館」を開館いたしました。

博物館の前身は、1976（昭和 51）年の新沢千塚古墳群の史跡指定が契機となり、財団法人大和歴史教育センターが建設され、1978（昭和 53）年に開館しました橿原市千塚資料館です。博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんですが、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学んでいただくことをモットーにしております。

また、来館者一人一人に合う展示資料の紹介と、本市の豊かな歴史遺産への訪問をサポートする、斬新なパーソナルガイドを全国で初めて設置しました。

今後も、気づきと学びに満ちた、魅力溢れる博物館を目指して博物館活動をおこなってまいりますので、皆様の幾度とないご来館をお待ちしております。

2026（令和 8）年 2 月

歴史に憩う橿原市博物館

目 次

1. 施設の概要	1
2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称	3
(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過	3
(2) 榎原市千塚資料館から歴史に憩う榎原市博物館への改称	3
(3) 展示の方針	4
3. 展示	4
(1) 常設展示室	4
(2) 特別展示室	5
4. 特別展・企画展	6
5. 体験講座、榎原市イベント、出前体験講座、その他体験型ツアー等	9
6. 定期講座	12
7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、資料調査、古墳石室見学、 所蔵資料等の撮影、取材の受け入れ	13
8. ボランティアガイドスタッフによる解説	16
9. 観覧者	17
10. 歴史に憩う榎原市博物館メモリアルウィーク	17
11. 所蔵資料の活用	18
12. 刊行物一覧	21
13. 講師派遣	21
14. 利用案内	22
15. 展覧会来館者アンケート	23
16. 条例、規則	33

1. 施設の概要

歴史に憩う榎原市博物館は、1978（昭和53）年12月3日に開館した榎原市千塚資料館を改修し、名称も「歴史に憩う榎原市博物館」に改め、2014（平成26）年4月1日にリニューアルオープンした博物館である。建物は鉄筋コンクリート造りの中3階2階建である。面積は1階629.53㎡、2階603.74㎡、中3階37.83㎡で、全体の延べ床面積は1,271.10㎡である。歴史に憩う榎原市博物館は、榎原市魅力創造部文化財保存活用課の所管である。

歴史に憩う榎原市博物館の概要

名称	歴史に憩う榎原市博物館
所在地	榎原市川西町 858 番地の 1
建物展示改修設計費	7,119,000 円
建物展示改修設計者	(株)榎谷設計
建物改修工事費	285,440,190 円
建物改修施工者	(株)鍛冶田工務店・(株)平成建設特定建設工事共同体
展示改修工事費	155,400,000 円
展示改修施工者	(株)乃村工藝社
面積	1,271.10㎡ ・展示室（2階） 常設展示室1（かしはらの夜明け） 28.23㎡ 常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界） 175.00㎡ 常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ） 44.10㎡ 特別展示室（特別展・企画展開催） 77.44㎡ ガイダンスホール 28.28㎡ エントランスホール（受付含） 70.12㎡ 廊下 51.58㎡ スタッフルーム 13.83㎡ 図書閲覧コーナー 21.17㎡ 授乳室 6.94㎡ 機械室 15.34㎡ その他 71.71㎡ ・収蔵庫・事務室等（1階） 特別収蔵庫 37.50㎡ 収蔵庫 70.40㎡ 体験スタジオ 37.50㎡ 事務室 67.50㎡ 資料整理室1（図面作成・資料管理等） 36.44㎡ 資料整理室2（遺物整理） 61.13㎡ 会議室1 16.80㎡ 会議室2 17.16㎡ ロビー 100.00㎡ 荷解場（借用資料搬入出） 36.38㎡ 機械室 13.50㎡

- その他 135.22㎡
- ・中3階
- その他 37.83㎡



消火設備 ハロゲン化物消火（特別展示室・特別収蔵庫）

映像 ガイダンスホール…60型モニター1台・19型タッチパネルモニター埋め込みタッチパネル2台（「かしの魅力」信仰のかたち～陵墓・社寺・大和三山～、歴史の面影～遺跡と風景～ 各3分・「あなたへのおすすめガイド」）

常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）…大型スクリーン（「新沢千塚とその時代」・「藤原京の世界」各3分）

グラフィック 20枚…ガイダンスホール4枚、エントランスホール3枚、常設展示室1（かしの夜明け）3枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）7枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）3枚

壁面説明パネル 12枚…常設展示室1（かしの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）3枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）5枚

台上説明パネル 55枚…常設展示室1（かしの夜明け）9枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）13枚・（藤原京の世界）11枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）22枚

台上クイズパネル 16枚…常設展示室1（かしの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）4枚・（藤原京の世界）4枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）4枚

展示資料キャプション 31枚

展示資料ナンバー表記物 258個

常設展示室・特別展示室ケース・ステージ

展示室（室名）	ケース等	数量	寸法（mm）		
			W	D	H
展示室 1 かしはらの夜明け	据付壁面 L 型ステージ	1	1200	9000	750
展示室 2 新沢千塚とその時代 藤原京の世界	据付壁面ステージ	1	1200	9000	750
	据付壁面半楕円型ステージ	1	1200	16760	750
	行灯ケース	3	600	600	2100
	薄型 5 面ガラスケース	6	350	800	2700
展示室 3 京との訣別	据付コ字型ステージ	1	900	14400	750
特別展示室	据付壁面ケース（エアタイト）	1	1400	6750	3000
	行灯ケース（エアタイト）	1	900	900	2100
	5 面ガラスケース（エアタイト）	3	1200	1800	2700
	平覗きケース（エアタイト）	2	900	1800	1050

2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称

(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過

2011（平成 23）年 7 月 26 日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計着手
 2012（平成 24）年 2 月 29 日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計完了
 2012（平成 24）年 6 月 21 日 千塚資料館大規模改修工事着工
 2012（平成 24）年 7 月 27 日 千塚資料館展示改修業務着手
 2012（平成 24）年 10 月 31 日 千塚資料館展示ケース製作及び設置業務着手
 2013（平成 25）年 3 月 15 日 千塚資料館大規模改修工事完了
 2013（平成 25）年 12 月 26 日 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館に改称
 2014（平成 26）年 2 月 21 日 千塚資料館展示改修業務・展示ケース製作及び設置業務完了
 2014（平成 26）年 3 月 29 日 リニューアルオープン記念式典
 2014（平成 26）年 4 月 1 日 リニューアルオープン
 2014（平成 26）年 7 月 2 日 博物館法に規定する登録博物館原簿に登録（第 15 号）

(2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんのこと、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学ぶことができる「地域に根ざした博物館」を理念に事業を着実に展開していくことを目指した。

そして、奈良県立橿原考古学研究所 菅谷文則元所長から、“人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博物館として、まさに市民のサロンとなるよう。”との想いを表す「歴史に憩う博物館」の館名をご提案いただき、「橿原市千塚資料館」から「歴史に憩う橿原市博物館」に改称した。

(3) 展示の方針

常設展示、特別展・企画展、ロビー展示を以下の方針を定め、おこなうこととする。

1. 橿原市の歴史文化を語るうえで新沢千塚古墳群と藤原宮跡を中心に造営されたわが国最初の都城藤原京がもっとも重要であることから、これら二つの歴史遺産を骨格に、この地に人が暮らし始めた縄文時代から江戸時代までの歩みを遺跡出土資料・グラフィック・パネル・映像を用いて紹介し、見学者に本市の豊かな歴史文化に親近性を抱いてもらう。
2. 展示資料は基本的に橿原市の所蔵品で構成し、一部を他機関から借用する。
3. 展示資料は実物資料を原則とする。ただし、本市の歴史文化を語るうえで不可欠な資料であって、他機関所蔵で借用が不可能である場合においては、復原模造品・レプリカとする。
4. 見学者が展示資料を間近に鑑賞することで、展示資料がもつ造形美や質感を感じとることができるようにする。ただし、脆弱な展示資料に限って最小限度の小ケースを用いる。
5. 展示資料と同等の実物資料に直接触れるコーナーを設置することで、見学者が展示資料をより深く観察し、製作者の思いや当時の社会の息吹を体感できるようにする。
6. 特別展示室では、本市の歴史に関わる各地の重要な資料を展示する特別展や企画展をおこなう。
7. 常設展示とは別にロビー展示をおこなうことで、些細な歴史事象についても関心を抱いてもらえるようにする。
8. 展示の解説は、ボランティアガイドスタッフと協力しておこなう。

3. 展示

(1) 常設展示室

展示室の概要

常設展は橿原市が歩んできた歴史のなかで、本市はもとより日本の歴史を語るうえで最も重要な歴史遺産である新沢千塚古墳群、藤原京を中核に据えながら、本市に人々が集住しはじめた縄文時代晩期から江戸時代までの通史を紹介し、見学者に本市の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるものとしている。

展示室は3室で構成され、展示総面積は247.33㎡、展示資料の総点数は831点である。このうち実物資料382点（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館借用資料30点を含む。）、復原模造品444点、レプリカ3点、模型1点、標本（菖蒲池古墳土層断面剥ぎ取り）1点である。

各展示室にはコーナータイトルを付け、見学者に展示意図を明快に伝えるようにしている。

常設展示室1

コーナータイトル「かしはらの夜明け」と題し、本市に人が集住しはじめたことが明らかである縄文時代晩期から、稲作の開始によりこの地が豊かに発展する土壌を築いた弥生時代の歴史を紹介する。





常設展示室 2

最大の展示面積を有す室で、古墳時代と日本初の本格的な都城である藤原京を紹介する。古墳時代はコーナータイトル「新沢千塚とその時代」と題し、新沢千塚 126 号墳復原模造品（現品は重要文化財で東京国立博物館所蔵）を中心に一部、新沢千塚古墳群の実物資料（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館から借用）を含め朝鮮半島との交流を示す資料、古墳時代の終焉を示す植山古墳出土資料展示により古墳時代の歴史を紹介する。

日本初の本格的な都城である藤原京に焦点をあて、コーナータイトル「藤原京とその世界」と題し、現代に続く社会の規範を築き上げたことを紹介する。



常設展示室 3

コーナータイトル「京との訣別 - 新たな歩み - 」と題し、平城京遷都後、この地で織り成された奈良時代から江戸時代の歴史を紹介する。

(2) 特別展示室

本市が歩んできた歴史の一端を表す資料を素材に各地で出土した関連資料の一体的な展示を通し、歴史における共通性や地域毎の独自性を分かりやすく紹介し、わが国の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるようにする。展示は、原則 1 年 3 回（特別展 1 回、企画展 2 回）開催している。

4. 特別展・企画展

企画展2回（奈良県立橿原高等学校共催の博学連携企画展1回を含む。）、特別陳列1回、特別展1回を下記のとおり開催した。なお、ロビー展は開催しなかった。

(1) 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館『ここみてや!』

学校と博物館を結び、歴史教育に寄与することを目的に、当館では平成28年度から博学連携企画展を実施している。今年度は、奈良県立橿原高等学校考古学研究部と共同で展覧会を企画した。考古資料が持つ様々な情報を、資料自身がアピールすることで、身近な歴史の疑問に応えることを目的に開催した。

〔期 間〕 2024（令和6）年3月30日（土）～2024（令和6）年6月16日（日）

〔観覧者〕 986人（令和6年度分）

動画視聴回数 299回（令和7年4月5日時点）

〔関連イベント〕

展覧会紹介動画「ここみてや!」の公開

(2) イコハク開館10周年 夏季企画展 『深掘り 曲川遺跡』

〔内 容〕 橿原市所在の曲川遺跡は、縄文、弥生、古墳、平安、鎌倉、室町時代の複合遺跡である。また、それぞれの時代の橿原を代表する規模の集落、古墳群が築かれた遺跡である。本展覧会は、各時代の曲川遺跡の魅力「深掘り」し、当市の知られざる歴史の一側面を伝えるとともに、過去と現在のつながりを感じてもらうことを目的に開催した。

〔期 間〕 2024（令和6）年7月13日（土）～2024（令和6）年10月27日（日）

〔観覧者〕 1,251人

動画視聴回数 256回（令和7年4月5日時点）

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数81点

コーナー1「縄文集落での暮らしと交流」

曲川遺跡（当市） 縄文土器7点、人骨3点、石器9点、サヌカイト原石2点、土製品2点、黒曜石片1点

コーナー2「弥生時代と古墳時代をつないだ「曲川式」土器」

曲川遺跡（当市） 弥生土器4点、土師器8点

コーナー3「古墳時代の流行と曲川の人々」

曲川遺跡（当市） 埴輪5点、須恵器7点、陶質土器1点、韓式系土器1点

コーナー4「古代・中世の集落の信仰と屋敷墓」

曲川遺跡（当市） 土師器15点、瓦器6点、ガラス玉8点、歯1点、土製品1点

行灯ケース

曲川遺跡（当市） 土製品1点

〔関連イベント〕

講演会の開催

展覧会紹介動画「深掘り 曲川遺跡」の公開

ワークショップ「イコハク Labo.」の開催



(3) イコハク開館10周年 秋季特別展『伊勢の歴史』

〔内 容〕伊勢街道でつながる当市と三重県伊勢市の関係は、天武天皇の時代にまで遡る。本展覧会は、奈良時代の大和人が「伊勢は大和のそばにある美しい国（『日本書紀』より）」と認識するに至る歴史的背景を探るため、伊勢の先史時代を紹介することを目的に開催した。

〔期 間〕 2024（令和6）年11月16日（土）～2025（令和7）年1月19日（日）

〔観覧者〕 891人

動画再生回数 284回（令和7年4月5日時点）

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 84点

コーナー1「伊勢のあけぼの」

- 元新田遺跡（伊勢市） 石器 2点
- 小御堂前遺跡（伊勢市） 石器 1点
- 佐八藤波遺跡（伊勢市・個人蔵） 縄文土器 8点、
石器 13点、石製品 2点、黒曜石片 2点
- 元新田遺跡（伊勢市） 石製品 4点
- 参考資料（当市） サヌカイト片 1点、
チャート片 1点
- 中ノ垣外遺跡（伊勢市） 弥生土器 1点
- 隠岡遺跡（伊勢市） 弥生土器 4点
- 掛橋遺跡（伊勢市） 土師器 1点
- 野垣外遺跡（伊勢市） 土師器 1点
- 東山遺跡（伊勢市） 土師器 1点
- 桶子遺跡（個人蔵） 銅鐸片写真

コーナー2「伊勢の古墳」

- 赤土山1号墳（伊勢市） 砥石 1点
- 赤土山2号墳（伊勢市） 埴輪 5点、須恵器 5点、土師器 1点
- 南山古墳（伊勢市） ガラス玉 10点、棗玉 1点、管玉 3点、勾玉 1点
- 高倉山古墳（神宮徴古館） 横穴式石室写真

コーナー3「斎宮前史」

- 昼河古墳群（伊勢市） 須恵器 6点

コーナー4「東海地方西部の影響を受けた土器」

- 五井遺跡（当市） 土師器 2点
- 新堂遺跡（当市） 土師器 5点
- 曲川遺跡（当市） 土師器 2点

〔関連イベント〕

講演会の開催

第1回「大神宮創祀の伊勢を語る」

講師：皇學館大学 名誉教授 岡田 登 氏

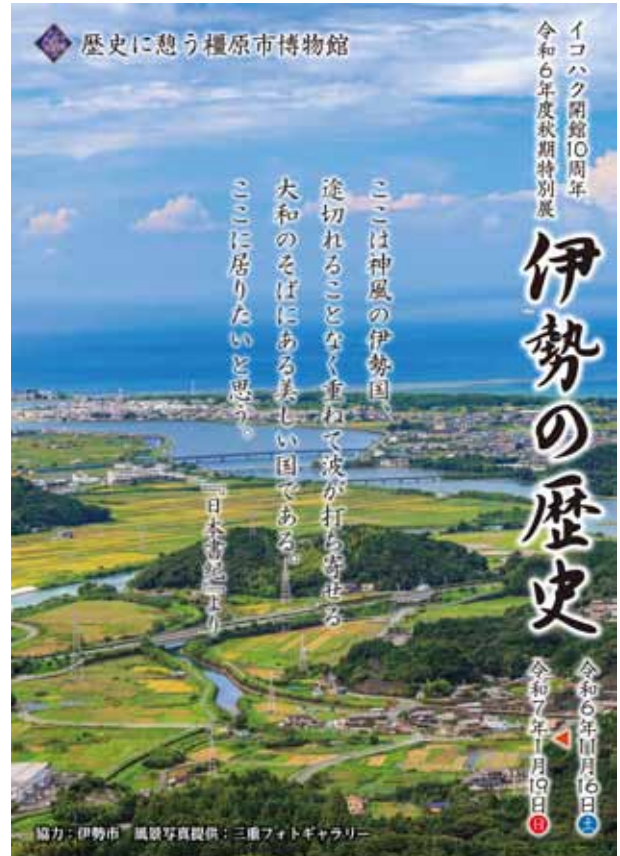
開催日時：2024（令和6）年12月8日（日）午後1時30分～午後3時

開催場所：シルクの杜 教室3

参加者：56人

第2回「知られざる伊勢の古代～発掘調査成果などの考古学的見地から～」

講師：伊勢市情報戦略局文化政策課 学芸員 北畠 俊 氏



開催日時：2024（令和6）年12月22日（日） 午後1時30分～午後3時

開催場所：シルクの杜 教室3

参加者：59人

展覧会紹介動画「伊勢の歴史」の公開

(4) 新春特別陳列 『橿原市指定文化財 百人一首絵馬』

〔内 容〕 橿原市が所蔵する、当市指定文化財「百人一首絵馬」は、市内見瀬町に鎮座する牟佐坐神社に奉納された、江戸時代（弘化3（1846）年）の絵馬である。国内に現存する江戸時代の百人一首絵馬で、全ての歌人が揃う稀有な例である（国内に2例）百人一首絵馬を10年ぶりに公開した。

〔期 間〕 前期：2025（令和7）年2月1日（土）
～2025（令和7）年2月16日（日）
後期：2025（令和7）年2月18日（火）
～2025（令和7）年3月2日（日）

〔観覧者〕 756人

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 31点

コーナー1「さまざまかるた」

小倉百人一首かるた（個人蔵） 一式

絵馬収納箱（当市） 一式

コーナー2「市指定文化財 牟佐坐神社「百人一首絵馬」

牟佐坐神社 百人一首絵馬（当市） 一式

前期：第一～三、五～八面

後期：第四、九～十四面

コーナー3「百人一首かるたの遊び方」

小倉百人一首かるた（個人蔵） 一式

五色かるた（個人蔵） 一式

小倉百人一首かるたの読札（個人蔵） 一式



イコハク開館10周年 令和7年新春特別陳列

橿原市指定文化財 「百人一首絵馬」

会期：令和7年2/1（土）～3/2（日）

前期2/1（土）～2/16（日）、後期2/18（火）～3/2（日）

※会期中に展示替えがあります。



(5) 博学連携企画展 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館

『キン。ポリッ。パリッ。～石器をつくったよ。～』

〔内 容〕 学校と博物館を結び、歴史教育に寄与することを目的に、当館では平成28年度から博学連携企画展を実施している。博物館の展示資料には、資料を作り、使った人々に関する様々な情報が含まれている。その中には、歴史を学び始めた頃に感じた疑問に関する情報も多い。本展覧会では、石器づくりにゼロから挑戦した高校生たちが、石を割る技術、加工する技術を習得していく過程を紹介した。石器製作現場の臨場感や、新しい発見の瞬間を来館者にも共有してもらうことを目指した。

〔期 間〕 2025（令和7）年3月29日（土）～2025（令和7）年6月22日（日）

〔観覧者〕 34人（令和6年度分）

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 44点

コーナー1「ガン。ゴン。割れないサヌカイト。割れる叩き石。」

練習で割ったサヌカイトの小片 一式

割れた叩き石 1点
 石器づくりマニュアル 1点
 コーナー2「キン。サヌカイトを割る。」
 サヌカイト原石（模型）1点
 割ったサヌカイトとサヌカイトの剥片 一式
 コーナー3「ボリッ。パリッ。石器づくり名人を
 目指せ。」
 石器づくりの道具 一式
 製作実験でつくった石器 22点
 コーナー4「グサッ。ザクッ。いろいろな石器の
 いろいろな音。」
 曲川遺跡（当市）石器9点
 坪井遺跡（当市）石器2点、
 未製品の石庖丁1点、チャート1点、
 黒曜石片3点
 行灯ケース
 サヌカイト原石（檀原高校）1点
 [関連イベント]
 展覧会紹介動画「キン。ボリッ。パリッ。～石器
 をつくったよ。～」の公開 ※公開は令和7年4月



5. 体験講座、檀原市イベント、出前体験講座、その他体験型ツアー等

体験講座

(1) 「カラー拓本にチャレンジ」

場 所 歴史に憩う檀原市博物館

開催日 2024（令和6）年4月1日（土）～2024（令和6）年3月31日（日）の毎週土・日・祝日

参加者 64人

(2) 色を育てる・染める・使う「藍の生葉染めでTシャツを彩ろう」

〈第1回目〉

2024（令和6）年7月28日（日）開催予定であったが、藍生育状態不良のため、実施せず。

〈第2回目〉

場 所 歴史に憩う檀原市博物館

日 時 2024（令和6）年8月24日（土）午前9時30分～午後0時

参加者 19人

(3) 色を育てる・染める・使う「柿渋染めで手ぬぐいを染める」

場 所 歴史に憩う檀原市博物館

日 時 2024（令和6）年9月8日（日）

参加者 14人



「藍の生葉染めでTシャツを彩ろう」



「柿渋染めで手ぬぐいを染める」



「千塚 KoFun フェスタ 2024」



「古墳 de 脳活×ウォーキング」(10月開催)



「古墳 de 脳活×ウォーキング」(12月開催)



「古墳時代のアクセサリーをつくろう！」

(4) イコハク×ミズノ㈱コラボイベント第2弾「古墳 de 脳活×ウォーキング」

場 所 歴史に憩う 橿原市博物館、新沢千塚古墳群公園

日 時 2024 (令和6) 年 10月26日 (土)

参加者 6人

(5) イコハク×ミズノ㈱コラボイベント第3弾「古墳 de 脳活×ウォーキング」

場 所 歴史に憩う 橿原市博物館、新沢千塚古墳群公園

日 時 2024 (令和6) 年 12月21日 (土)

参加者 10人

(6) 冬のワークショップ「古墳時代のアクセサリーをつくろう！」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館、新沢千塚古墳群公園
日 時 2025（令和7）年3月23日（日）
参加者 4人

橿原市イベント

(1) 昆虫館むし祭り

場 所 橿原市昆虫館
開催日 2024（令和6）年6月2日（日）
〔来場者〕 1,277名（※イベント来場者数）

(2) 千塚 KoFun フェスタ 2024

場 所 新沢千塚古墳群公園、歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2024（令和6）年11月10日（日）
〔来場者〕 268人

出前体験講座

(1) 「しごとフェスタ 2024」

主催者 奈良労働局・ハローワーク
場 所 ポリテクセンター奈良
開催日 2024（令和6）年8月3日（土）
〔来場者〕 501人

(2) 「夏休み宿題おうえんワークショップ大集合！」

主催者 森と水の源流館
場 所 ポリテクセンター奈良
開催日 2024（令和6）年8月11日（日）
〔来場者〕 25人

(3) 「第13回おもしろ歴史フェスティバル」

主催者 歴史フェスティバル実行委員会
場 所 唐古・鍵遺跡史跡公園
開催日 2024（令和6）年9月28日（土）
〔来場者〕 256人

(4) 「イオンモール橿原 キッズドリームチャレンジお仕事体験」

主催者 イオンモール橿原
場 所 イオンモール橿原
開催日 2024（令和6）年10月19日（土）～2024（令和6）年10月20日（日）
〔来場者〕 152人

(5) 「日本女性会議 2025 橿原プレ大会」

主催者 日本女性会議 2025 橿原実行委員会事務局

場 所 かしはら万葉ホール 5 階レセプションホール

開催日 2024（令和 6）11 月 16 日（土）

〔来場者〕 142 人

(6) 「JC わくわく親子フェスタ～未来をつなぐローカルインターン～」

主催者 一般社団法人櫃原青年会議所

場 所 唐古・鍵遺跡史跡公園 生活体験広場

開催日 2024（令和 6）11 月 23 日（土）

〔来場者〕 197 人

その他体験型ツアー等

市内宿泊施設と連携し、博物館での学びを楽しむ体験型ツアーを開催している。

プレミアムツアー参加者 2 組 4 名

ナイトツアー参加者 実施無し

6. 定期講座

令和 6 年度は、夏季企画展の関連イベントとして、各日 2 回ずつ開催した。

第 1 回「曲川遺跡で見つかった古代・中世集落の信仰」

講師：露口真広（当市文化財保存活用課 課長）

第 2 回「時代の最先端を行く（？）曲川古墳群」

講師：石坂泰士（当市文化財保存活用課 係長）



第 1 回



第 2 回



第 3 回



第 4 回後の展示解説

開催日時（第1回・第2回） 2024（令和6）年9月29日（日）午後1時30分～午後3時

開催場所 シルクの杜 教室3

参加者のべ 130人

第3回「曲川式」土器の発見～弥生から古墳へ～

講師：杉山真由美（当市文化財保存活用課 主査）

第4回「曲川遺跡に見る縄文時代の交流」

講師：平岩欣太（当市文化財保存活用課 課長補佐）

開催日時（第3回・第4回） 2024（令和6）年10月6日（日）午後1時30分～午後3時

開催場所 シルクの杜 教室3

参加者のべ 121人

7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、資料調査、古墳石室見学、所蔵資料等の撮影、取材の受け入れ

学校等校外学習、集抱く旅行学習、視察、博物館実習等を受け入れた。内訳は、次の通りである。

(1) 学校等校外学習

- ・2024（令和6）年5月2日（木） 榎原市立畝傍北小学校4年生（42人）
- ・2024（令和6）年5月2日（木） 榎原市立金橋小学校6年生（67人）
- ・2024（令和6）年5月17日（金） 榎原市立白檀小学校6年生（43人）

(2) 修学旅行学習

- ・2024（令和6）年11月19日（火） 千葉県立幕張総合高等学校2年生（42人）



榎原市立畝傍北小学校4年生



榎原市立金橋小学校6年生



榎原市立白檀小学校6年生

(3) 視察

- ・2024（令和6）年11月13日（水） 岐阜県富加町議会（15人）
- ・2025（令和7）年1月20日（月） 檀原市社会教育委員会議（14人）

(4) 博物館実習

博物館学芸員を志す者を当館に受け入れ、業務に関わる実習を通して、歴史博物館の職務（展示、調査研究、教育普及）を指導し、博物館に従事する学芸員を育成する。

〔期 間〕 2024（令和6）年8月20日（火）～24日（土）（5日間）

〔時 間〕 午前9時～午後5時

〔実習生〕 2名（京都美術工芸大学、八洲学園大学）

〔実習内容〕

8月20日（火）1日目（博物館概説及び展示概論）

9:00 オリエンテーション（博物館概要及び施設見学、博物館実習日程説明）

10:00 常設展示室自由見学（問題点と解決方法の具体的な提示）

13:00 午前中に引き続き、常設展示室における問題点と解決方法の提示についての発表及び討論・歴史博物館の問題点とは何か）

15:00 新沢千塚古墳群公園及び常設展示の解説（サイトミュージアムとしての博物館の役割）

8月21日（水）2日目（展示テーマとその意図の伝達・資料の取り扱い）

9:00 展示資料の解説作成（資料の魅力はどこにあるのか）（発表）

10:30 キャプションの作成（発表）

11:30 企画展の展示解説（テーマの設定と展示の手法）

13:00 博物館資料を用いた展示シミュレーション（作業）

15:30 発表及び討論

8月22日（木）3日目（博物館での学びとは何か、ユニバーサルミュージアムの取り組み）

9:00 観察とは何か（イコハク Labo. 「手で見て、目で見て」体験）

10:00 解説、改善案の検討（討論）

10:30 ユニバーサルミュージアムへの取り組み（座学）体験

11:30 ユニバーサルワークショップやキット等の立案（グループ）

13:00（午前中の続き）

15:00 発表・討論

15:30 ワークショップ「陶宝見聞録」（観察と思考の共有）

8月23日（金）4日目（ワークショップ立案）

9:00 教育プログラムとは何か？（座学・「お仕事体験」「動物を探そう」教育プログラム体験）

10:30 教育プログラムの作成（グループ）

15:30 途中経過発表

8月24日（土）5日目（ワークショップ・まとめ）

9:00 ワークショップ補助（藍染め）

13:00 教育プログラムの作成の続き

15:00 教育プログラム最終成果発表

16:15 まとめ



博物館実習



奈良県立商業高等学校インターンシップ



橿原市立白檀中学校職場体験

(5) 職場体験学習

- ・2024（令和6）年8月9日（金） 武庫之荘総合高等学校（1人）
- ・2024（令和6）年9月3～5日（火～木） 奈良県立商業高校（5人）
- ・2024（令和6）年11月7～8日（木～金） 橿原市立大成中学校（4人）
- ・2025（令和7）年1月28～29日（火～水） 橿原市立白檀中学校（3人）

(6) 資料調査

- ・2024（令和6）年4月20日（土）以降、年間を通して数日
陶質土器研究会
泉武・金原正明（奈良県立橿原考古学研究所共同研究員）
露口真広・石坂泰士・竹田政敬（橿原市文化財保存活用課）
調査資料：新堂遺跡出土遺物（須恵器）
- ・2024（令和6）年10月9日（水）
伊東菜々子
調査資料：四条大田中遺跡出土 小型海獣葡萄鏡 2点、
藤原京右京五条四坊北西坪出土 小型海獣葡萄鏡 1点、藤原宮跡出土 素文鏡 2点（計5点）

(7) 古墳石室見学

- ・小谷古墳
2024（令和6）年5月14日（火）および2024（令和6）年10月25日（金）
奈良芸術短期大学 非常勤講師 玉城一枝
- ・沼山古墳・小谷古墳
2024（令和6）年5月24日（金）
寺澤秀彰
- ・沼山古墳・小谷古墳
2024（令和6）年5月24日（金）
福山浩美
- ・沼山古墳
2024（令和6）年5月31日（金）
前田憲二
- ・沼山古墳
2024（令和6）年8月20日（火）

氏家孝

- ・沼山古墳・小谷古墳
2024（令和6）年12月8日（日）
古墳を歩く学びの会 郡麻江
- ・沼山古墳
2024（令和6）年11月29日（金）
奈良まほろばソムリエの会
- ・小谷古墳
2025（令和7）年2月22日（土）
株式会社南海国際旅行
- ・沼山古墳・小谷古墳
2025（令和7）年3月6日（木）
佐々木増博
- ・沼山古墳・小谷古墳
2025（令和7）年3月25日（火）
慶応義塾大学 名誉教授 草野厚

(8) 所蔵資料等の撮影

- ・2024（令和6）年12月8日（日）
NHK 大阪放送局 コンテンツ3部 部長 中根健
撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館展示室
使用目的：NHK 大阪放送局 NHK 総合関西 放送「ホット関西サタデー」コーナー「ココホレ！ 関西今井町“町並みの法隆寺”を探れ（仮）」で紹介（2024（令和6）年12月14日（土）18:05～19:00）する際に使用。本放送（生放送）と、NHK プラスでの1週間配信

(9) 取材

- ・2024（令和6）年6月20日（木）
EBS - TV（韓国教育放送公司）パク・ミンジュ
目的：2024（令和6）年8月中に韓国全土で放送されるEBS - TVのEBSドキュメンタリー番組“伽耶”制作のため、南山4号墳出土の阿羅加耶土器、鐵鋌、新堂遺跡で出土した阿羅加耶土器を撮影

8. ボランティアガイドスタッフによる解説

ボランティアガイドスタッフを募集し32人の登録があった。ボランティアガイドスタッフは休館日を除いて、スケジュール調整を行い、各自来館可能な日に活動を行っていただいている。主に、常設展示・特別展・企画展の展示解説を行うと共に、校外学習や体験講座の支援を通して、博物館の運営支援に携わっていただいた。ボランティアガイドスタッフの活動実績は一覧表の通りである。

	開館日数	ガイド人数	観覧者
4月	25	46	375
5月	27	69	465
6月	26	57	220
7月	26	58	273
8月	27	47	373
9月	25	51	373
10月	27	51	296
11月	26	53	741
12月	22	45	309
1月	23	40	283
2月	24	48	680
3月	26	49	301
合計	304	614	4,689

9. 観覧者

観覧者数（常設展示・特別展・企画展）は4,689人、内訳は以下の通りである。

	開館日数	有料観覧者			無料観覧者				合計
		大人	学生	小人	大人	学生	小人	幼児	
4月	25	254	10	23	71	0	13	4	375
5月	27	258	14	154	30	0	5	4	465
6月	26	180	3	9	18	0	9	1	220
7月	26	200	7	10	42	0	2	12	273
8月	27	178	14	17	132	1	24	7	373
9月	25	298	19	14	18	3	9	12	373
10月	27	250	3	10	21	4	1	7	296
11月	26	216	47	4	368	10	50	46	741
12月	22	144	9	2	145	1	6	2	309
1月	23	228	8	10	29	0	0	8	283
2月	24	413	14	16	195	1	26	15	680
3月	26	235	26	26	7	0	4	3	301
合計	304	2,854	174	295	1,076	20	149	121	4,689

10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク

博物館では、本市の歴史、文化について理解を深めていただけるよう、本市の文化遺産に係る記念日を基軸としたメモリアルウィークを創設し、その期間を無料開館することとした。

【記念日】

- ① 3月31日 新沢千塚古墳群 国史跡指定日
- ② 8月3日 大宝律令 制定日
- ③ 12月6日 藤原宮 遷都日
- ④ 2025（令和7）年2月11日 建国記念日 神武天皇即位日（2月11日当日のみ）

11. 所蔵資料の活用

以下の資料を下記の機関に貸し出し、公開利用に寄与した。

(1) 資料の貸出

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
1	南風会 〔期間〕 2024（令和6）年4月1日～ 2025（令和7）年3月31日	五井遺跡	小型丸底鉢、小型丸底壺、坏、高坏、 甕、直口壺、広口壺 各1点	7	万葉クリニック1階ロビーにて展示 〔展示期間〕 2024（令和6）年4月1日～ 2025（令和7）年3月31日
2	橿原市世界遺産登録推進課 〔期間〕 2024（令和6）年4月1日～ 2025（令和7）年3月31日	藤原京跡	須恵器坏3点、須恵器平瓶1点 土師器坏4点、土師器皿2点	10	橿原市藤原京資料室 常設展示 〔展示期間〕 2024（令和6）年4月1日～ 2025（令和7）年3月31日
3	あいち朝日遺跡ミュージアム 〔期間〕 2024（令和6）年7月8日～ 2024（令和6）年9月30日	坪井遺跡	人物線刻画土器	1	あいち朝日遺跡ミュージアムで開催する 企画展「弥生人といきもの2024 鳥に願 いを」に出陳 〔展示期間〕 2024（令和6）年7月20日～ 2024（令和6）年9月16日
4	奈良県立万葉文化館 〔期間〕 2024（令和6）年9月下旬～ 2024（令和6）年12月10日	藤原京跡	二彩硯、三彩桶、三彩陶片、須恵器碗、 木製人形、呪符木簡（複製）、絵画木 簡、土馬、ミニチュア楽器（四弦琵琶）、 土師器壺 各1点	10	特別展「富本銭特別展示天武天皇と〈飛 鳥・藤原〉の文化」に出陳 〔展示期間〕 2024（令和6）年10月19日～ 2024（令和6）年12月8日
5	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館 〔期間〕 2024（令和6）年7月4日～ 2024（令和6）年10月18日	十市蔵場 遺跡	須恵器甕2点、須恵器横瓶1点、須 恵器平瓶1点	4	速報展『大和を掘る39』に出陳 〔展示期間〕 2024（令和6）年7月27日～ 2024（令和6）年9月16日
6	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館 〔期間〕 2024（令和6）年4月1日～ 2025（令和7）年3月31日	四条大田 中遺跡 藤原京跡	四条大田中遺跡 フイゴ羽口3点、フイゴ羽口24点、 鉄滓一括、銅滓の付着した須恵器 3点、ガラス滓2点 藤原京右京五条四坊 土馬8点、てづくね土器8点	49	常設展示ならびに研究資料として活用
7	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館 〔期間〕 2024（令和6）年9月18日～ 2024（令和6）年12月27日	坪井遺跡	木製短甲 1点、 木製短甲（レプリカ）1点	2	令和6年度秋季特別展「甲冑—古墳時代 の武威と技術—」に出陳 〔展示期間〕 2024（令和6）年10月5日～ 2024（令和6）年12月1日
8	斑鳩町教育委員会 〔期間〕 2024（令和6）年10月17日 ～ 2024（令和6）年12月19日	植山古墳	步揺付飾金具（台含む） 3点 三輪玉 3点 阿蘇溶結凝灰岩片 一式	7	令和6年度秋季特別展 藤ノ木古墳発掘 調査40周年イベント『大和の大型横 穴式石室の被葬者像にせまる』に出陳 〔展示期間〕 2024（令和6）年10月26日～ 2024（令和6）年12月15日

(2) 資料の掲載

No.	貸出先	資料名（写真デジタルデータ等）	点数	掲載書籍等
1	株式会社大修館書店	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	高等学校副教材（学校採用品）『トータルサポート新国 語便覧改訂版』に掲載 2025（令和7）年4月1日発行

No.	貸出先	資料名(写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
2	株式会社ユニフォトプレスインターナショナル	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	小・中学生向けの e-learning 教材「すらら」中学生版「社会」に掲載 2024(令和6)年4月17日許可
3	読売新聞大阪本社	歴史に憩う 橿原市博物館外観 写真 画像データ	1	わいず倶楽部ホームページ、メルマガ配信に使用 2024(令和6)年6月10日発行
4	株式会社ミュージアムピック	歴史に憩う 橿原市博物館外観 写真 画像データ	1	ウェブサイト「ミュージアムピック」内の施設紹介で使用 2024(令和6)年9月10日サービス開始
5	能登印刷株式会社	歴史に憩う 橿原市博物館外観 写真 画像データ	1	『オンラインミュージアム MU (https://museum-u.com/)』に博物館の紹介ページを作成し、そのサムネイルとして使用 2024(令和6)年5月16日～2025(令和7)年4月30日
6	あいち朝日遺跡ミュージアム	坪井遺跡出土人物線刻画土器 写真 画像データ	1	あいち朝日遺跡ミュージアムで開催する企画展「弥生人といきもの2024 鳥に願いを」に関わる広報・印刷物・展示・イベントに使用 2024(令和6)年7月20日開催
7	大阪歴史博物館	藤原京模型 宮殿アップ 写真 画像データ	1	特別展「難波宮発掘開始70周年記念 大化改新の地、難波宮—古代日本のターニングポイント—」の展示パネルならびに展覧会図録に掲載 2024(令和6)年7月5日開催
8	京都大学 アジア・アフリカ地域研究研究科	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	学術雑誌に論文を投稿
9	奈良県立万葉文化館	二彩硯、三彩甕(断面)、三彩(陶片)、埴、木製人形、呪符木簡(複製)、絵画木簡、土馬、ミニチュア楽器(四弦琵琶、壺) 画像データ	10	奈良県立万葉文化館発行の展覧会図録及び奈良県立万葉文化館特別展「富木銭特別展示天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」の広報物に掲載 2024(令和6)年10月19日開催
10	株式会社アフロ	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	中学生向けの社会科教材『iワーク歴史I』に掲載 株式会社育伸社より 2025(令和6)年3月発行
11	株式会社雄山閣	新堂遺跡(橿教委2016-2次調査) 2区 河道 20989SD 完掘状況(西北西から) 2区 河道 杭列③北半出土状況(南西から) 2区 河道 20989SD 杭列⑤南半出土状況(南東から) 写真 画像データ	3	『季刊考古学 168号』特集「長時間分解能古気候学の進展と考古学」(仮)に掲載 2024(令和6)年7月25日刊行
12	株式会社 KANADEL	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	『光村の国語ワーク』に掲載 2025(令和7)年4月1日発行
13	有限会社青垣出版	新沢千塚 126号墳 金製方形板(表)、青銅製熨斗、ガラス碗 画像データ	3	有限会社青垣出版発行『日本書紀の中の朝鮮半島』に掲載 2024(令和6)年10月刊行
14	株式会社 浜島書店	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	『資料カラー歴史』(中学生対象の歴史資料集)に掲載(紙媒体・デジタル版) 2025(令和7)年3月1日発行
15	株式会社 育鵬社	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	令和3年度版教科書『新しい日本の歴史』の改訂版に掲載(デジタル教科書・拡大教科書を含む。) 2025(令和7)年2月15日発行
16	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	坪井遺跡出土 木製短甲 画像データ	1	令和6年度秋季特別展「甲冑—古墳時代の武威と技術—」の展示図録、展示パネル、広報関係(ポスター、ちらし、WEBページ等)に使用 2024(令和6)年10月5日開催
17	サイバー・ネット・コミュニケーションズ株式会社	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	株式会社文溪堂発行の小学校社会科教材に掲載(紙媒体・デジタル版) 2025(令和7)年4月発行

No	貸出先	資料名(写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
18	サイネット株式会社	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	株式会社学宝社発行の中学校教材『学習整理(歴史1)』に掲載 2024(令和6)年12月発行
19	株式会社宝島社	東池尻・池之内遺跡(現・吉備池とも)調査区全景 画像データ	1	TJMBOOK『日本の古代史 悲劇の英雄たちの「謎」を歩く』(2023年11月14日発行紙媒体の電子書籍版)に掲載 2024(令和6)年10月15日配信
20	斑鳩町教育委員会	植山古墳 墳丘平面図、東石室平面・立面図、植山古墳航空写真 (南東から。2000年撮影)、東石室出土土埴付飾金具、東石室出土三輪玉、横穴式石室全景写真	6	令和6年度斑鳩文化財センター秋季特別展 藤ノ木古墳発掘調査40周年イベント『大和の大型横穴式石室の被葬者像にせまる』展示図録や展示パネル等に使用 2024(令和6)年10月26日開催
21	株式会社アーテファクトリー	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	株式会社新学社発行『社会の自主学习歴史1』【日本文教出版版】紙媒体及びPDF版に掲載 2025(令和7)年4月1日発行
22	朝日放送テレビ株式会社報道局 ニュース情報センター	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	朝日放送テレビ「ニュースおかえり」内で使用 2024(令和6)年10月17日放送
23	奈良県立橿原考古学研究所	藤原京右京五条六・七坊 唐三彩枕片(施釉面) 藤原京右京二条三坊東南坪 三彩俑	3	韓国文化財保存科学会第60回秋季学術大会における研究発表用ポスターに掲載(題目:「奈良県出土奈良三彩および唐三彩の材質分析と胎土の特徴について」) 2024(令和6)年11月8・9日全州大学にて開催
24	島根県教育庁文化財課	五条野丸山古墳 全景写真 画像データ	1	古代出雲文化シンポジウムで上映する映像・パワーポイント・配布資料で使用 ※シンポジウムの模様は収録の上、古代文化センターYouTubeチャンネルで放映 2024(令和6)年11月17日開催
25	株式会社朝日新聞出版	藤原京右京九条四坊水洗式トイレ 写真 画像データ	1	書物『「人は右、車は左」往来の日本史』本文挿図として掲載 2024(令和6)年12月刊行
26	島根県教育庁文化財課	五条野丸山古墳 全景写真 画像データ 追加分	1	古代出雲文化シンポジウムで上映する映像・パワーポイント・配布資料で使用 ※シンポジウムの模様は収録の上、古代文化センターYouTubeチャンネルで放映 2024(令和6)年11月17日開催
27	島根県教育庁文化財課	五条野丸山古墳 測量図	1	古代出雲文化シンポジウムで上映する映像・パワーポイント・配布資料で使用 ※シンポジウムの模様は収録の上、古代文化センターYouTubeチャンネルで放映 2024(令和6)年11月17日開催
28	株式会社アフロ	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	中学生を対象とした歴史の学習教材『中学教科書ワーク 歴史』(株式会社文理 B5判4C/デジタル版あり)に掲載 2025(令和7)年3月1日発行
29	イマジニア株式会社	坪井遺跡出土人物線刻画土器 画像データ	1	イマジニア株式会社運営の教養動画メディア「テンミニッツTV」で配信予定の藤尾慎一郎(国立歴史民俗博物館名誉教授)先生の「弥生時代の生活」講義で使用 2025(令和7)年2月配信
30	明治図書出版株式会社 学習教材部門編集部一課	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	『よくわかる国語の学習』に掲載 2025(令和7)年4月1日発行
31	東京書籍株式会社	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	2025(令和7)年度中学校デジタル教科書『新編 新しい社会 歴史』に掲載 2025(令和7)年4月1日発行

No	貸出先	資料名（写真デジタルデータ等）	点数	掲載書籍等
32	株式会社 かみゆ	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	ポプラ社発行の学校図書館向け学習資料『ポプラディアプラス 日本の歴史 1巻 古代～中世（仮）』（紙媒体及び電子書籍）に掲載 2025（令和7）年4月発売
33	株式会社 山川出版社	坪井遺跡出土人物線刻画土器 画像データ	1	文部科学省教科用図書及び教科用特定図書制作 教科用図書（高等学校地理歴史科日本史探究『詳説日本史 改訂版』）デジタル教科書（教師用・生徒用）／教師用指導書（含付属デジタル）／教科用特定図書（拡大教科書）
34	株式会社アフロ	新沢千塚古墳群航空写真 画像データ	1	東京書籍株式会社発行の令和9年度高等学校用教科書『日本史探究』に掲載 2027（令和9）年2月10日発行
35	さいたま市 総務局総務部アーカイブズセンター	新沢千塚古墳群から桜井市方面を望む 画像データ	1	『さいたま市史通史編 原始・古代Ⅱ』に掲載 2025（令和7）年3月31日発行
36	京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター	四条遺跡出土 琴 画像データ	1	イベント「古代出土コトから和琴トークセッションとライヴ」（京都市立芸術大学 A棟セミナールーム）の広報で使用 2025（令和7）年3月23日開催
37	株式会社 かみゆ	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	株式会社ワン・パブリッシング発行の『よくわかる日本の城 改訂版（仮）』に掲載 2025（令和7）年3月末発売
38	株式会社アフロ	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	東進オンライン学校のオンライン授業内の生徒が使用するテキスト（株式会社四谷大塚出版）に掲載 2025（令和7）年5月1日 1か月間のみ
39	サイネット株式会社	藤原京復元模型 写真 画像データ	1	株式会社学宝社発行の中学校教材『学習整理（歴史1）』に掲載 2025（令和7）年4月発行

12. 刊行物一覧

- ・パンフレット 令和6年度夏季企画展 『深掘り 曲川遺跡』
(2024（令和6）年7月13日 1,200部)
- ・図録 令和6年度秋季企画展 『伊勢の歴史』
(2024（令和6）年11月16日 200部)
- ・パンフレット 令和6年度博学連携企画展 『キン。ポリッ。パリッ。～石器をつくったよ～』
(2025（令和7）年3月29日 1,200部)
- ・新沢千塚古墳群ガイドブック第2版
(2025（令和7）年3月31日 500部)

13. 講師派遣

- ・「橿原市内の市施設見学」
場 所 歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2024（令和6）年4月25日（木）
講 師 課長補佐 松井一晃
対 象 西池尻町自治会参加者
- ・「飛鳥・藤原の達人に学べ第一部飛鳥・橿原の魅力発見」ラジオ出演
場 所 FMヤマト本社スタジオ
開催日 2024（令和6）年8月28日（水）

講師 主査 杉山真由美

対象 FM ヤマトリスナー

- ・「展示解説・新沢千塚古墳群現地解説」

場所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群

開催日 2024（令和6）年10月17日（木）

講師 課長補佐 松井一晃

対象 精華町文化財愛護会参加者

- ・「飛鳥地方の歴史や考古学、文学の研究成果、最新報告など」

場所 明日香村中央公民館

開催日 2024（令和6）年11月16日（土）

講師 課長補佐 松井一晃

対象 古都飛鳥保存財団参加者

- ・「日本書紀からみた天武天皇」

場所 今井まちなみ交流センター華葦

依頼日 2024（令和6）年11月21日（木）

講師 課長補佐 松井一晃

対象 観光ボランティアガイド参加者

- ・「古墳・古代ライターとして古墳の情報収集及び、古墳を共に学ぶメンバーとの勉強」

場所 沼山古墳・小谷古墳

開催日 2024（令和6）年12月8日（日）

講師 課長補佐 松井一晃

対象 古墳を歩く学びの会メンバー

14. 利用案内

所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 858 番地の1

TEL：0744-27-9681 FAX：0744-26-1114

開館時間：午前9時00分～午後5時00分（入館受付は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（祝休日の場合は翌平日）及び12月27日～1月4日

観覧料：

	大人	学生（高校・大学生）	小人（小・中学生）
個人	300円	200円	100円
団体（30人以上）	270円	180円	90円
団体（100人以上）	210円	140円	70円

交通：公共交通機関

近鉄：「橿原神宮前」駅下車（西出口）徒歩30分

奈良交通バス：「橿原神宮前」駅西口のりば

「近鉄御所駅」行「川西」下車 徒歩2分

車利用の場合

京奈和自動車道「橿原北IC」から7.2km・「御所IC」から2.3km

大和高田バイパス「新堂ランプ」から2.8km

15. 展覧会来館者アンケート

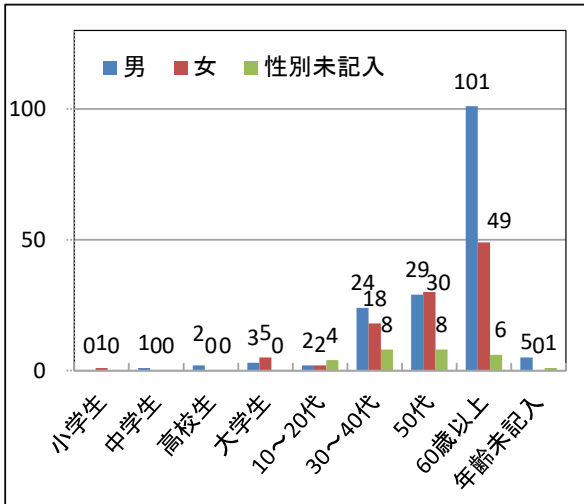
令和6年度 夏季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：令和6年7月13日(土)～令和6年10月27日(日)

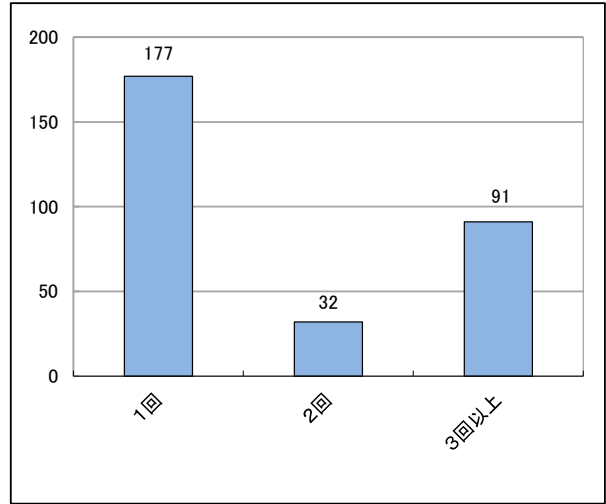
来館者数： 1251人 (うちアンケート対象入 1217人) ※開館日数 92日間

回答者数： 299人 (回答率 25%)

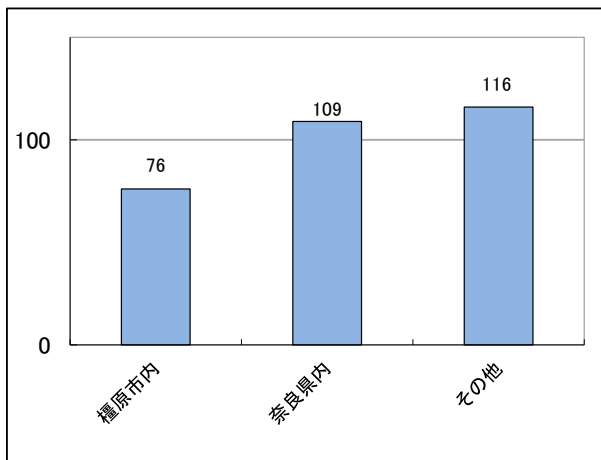
1. 年齢と性別を教えてください



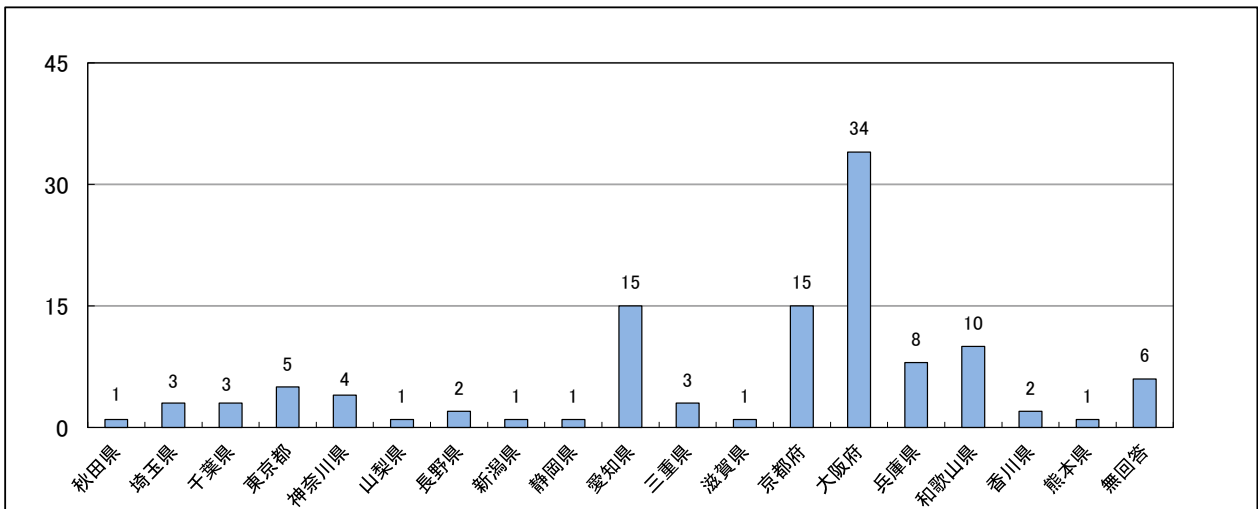
2. 来館は何回目ですか？



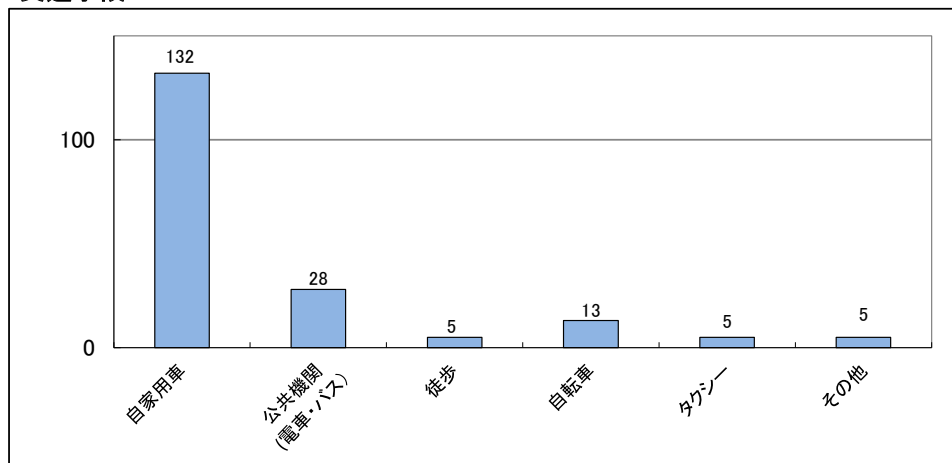
3. どちらから来られましたか？



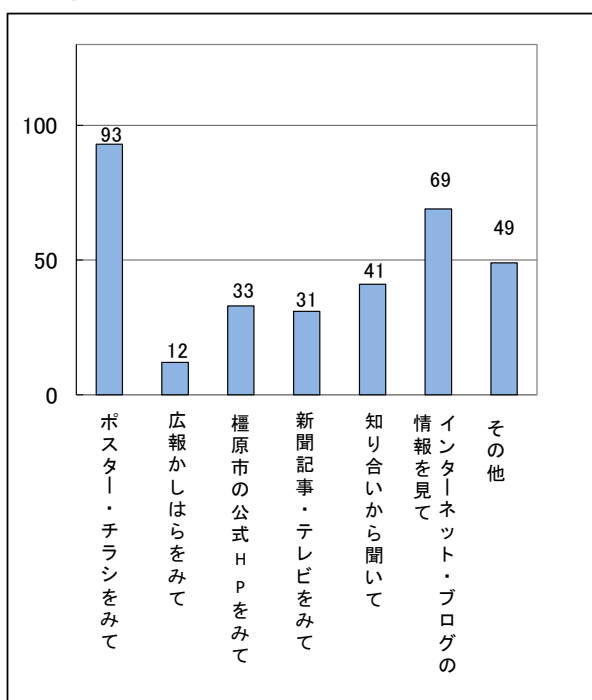
3.その他の内訳



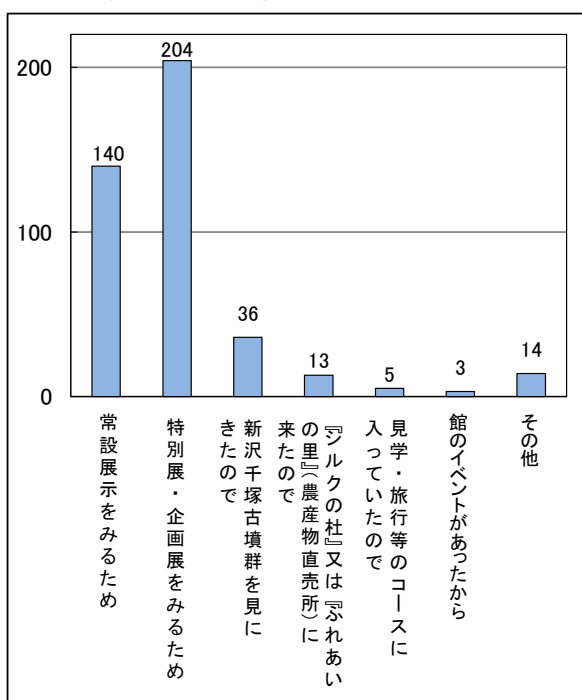
3. 交通手段



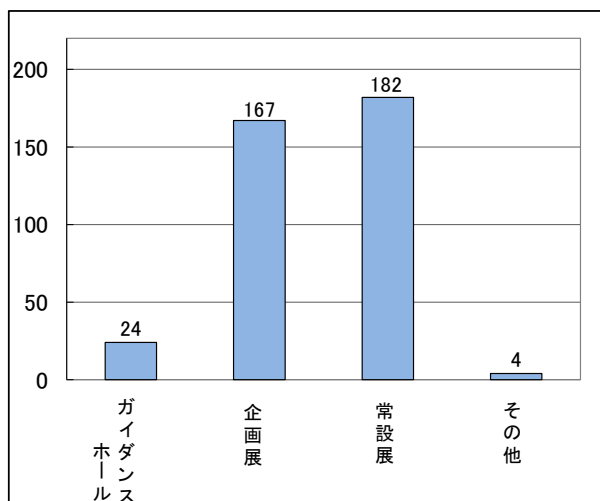
4. 当館についてどこで知りましたか？



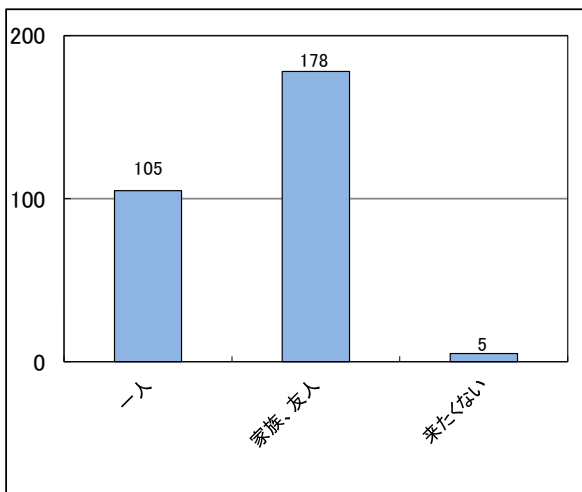
5. どのような目的で来館されましたか？



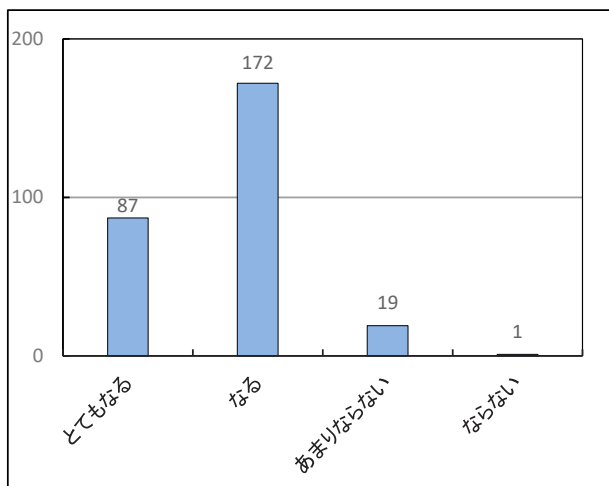
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



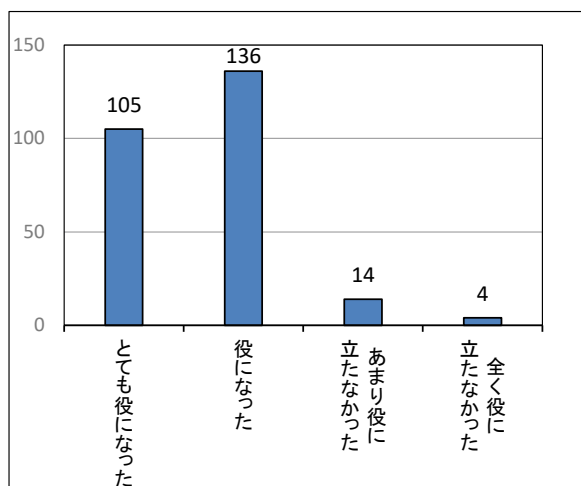
8. もう一度今回の企画展を見るなら誰と来たいですか？



9. 今回の企画展は博物館に興味を持つ機会になると
 思いますか？



10. 常設展示室の藤原京と新沢千塚古墳群の映像解説
 は、展示の理解を深めるのに役に立ちましたか？



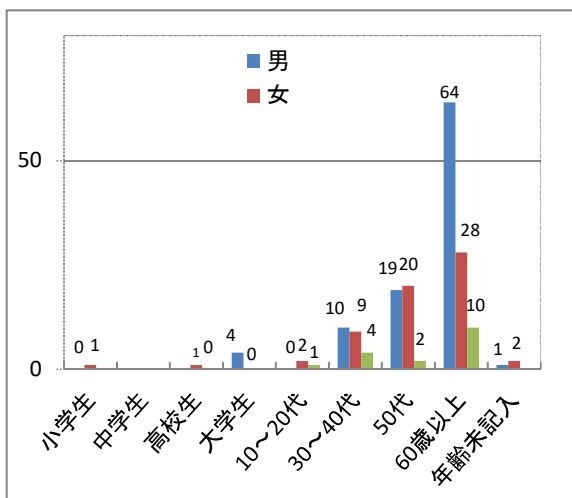
令和6年度 秋季特別展 入館者アンケート集計結果

開催期間：令和6年11月16日(土)～令和7年1月19日(日)

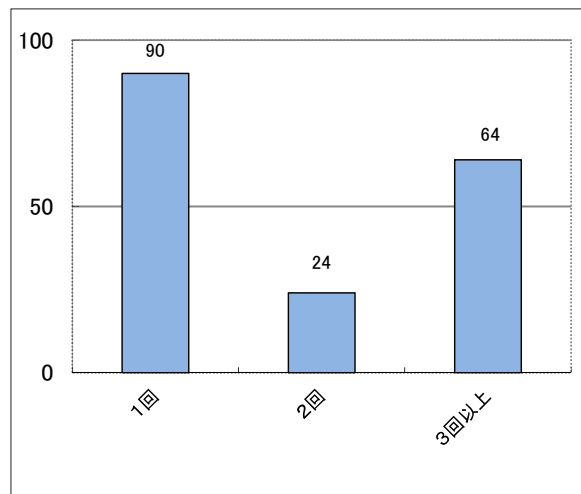
来館者数：891人 (うちアンケート対象者 737人) ※開館日数 48日間

回答者数：178人 (回答率 24%)

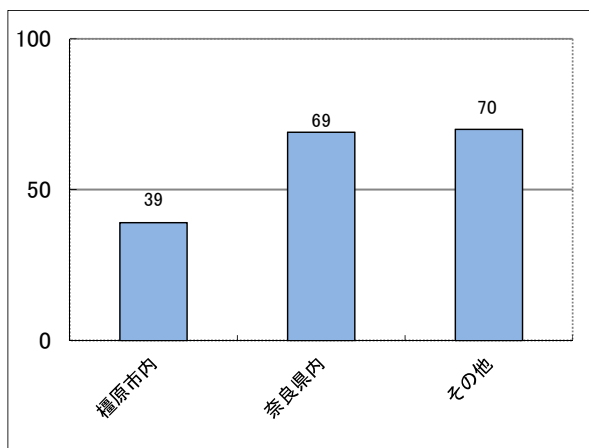
1. 年齢と性別を教えてください



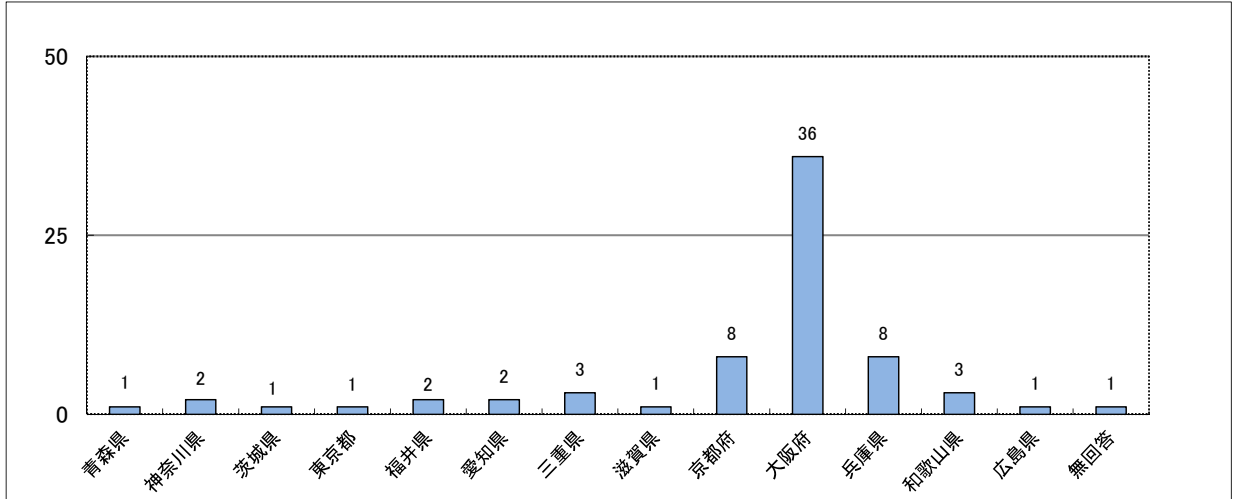
2. 来館は何回目ですか？



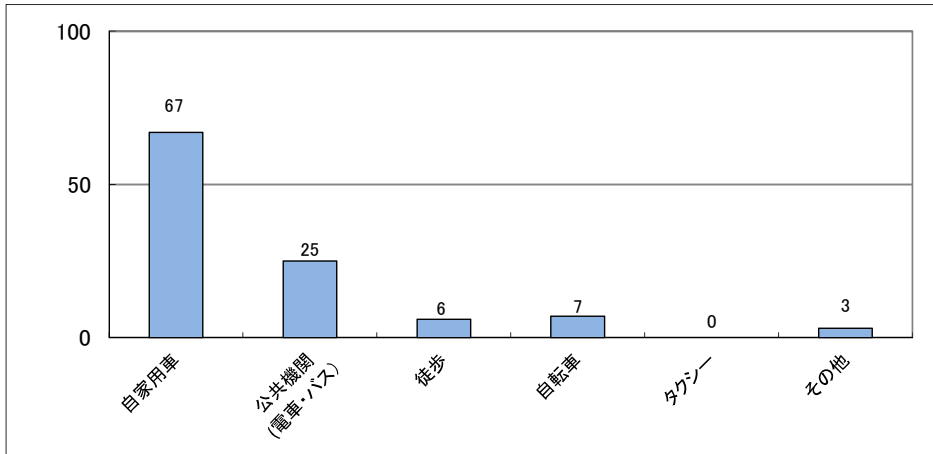
3. どちらから来られましたか？



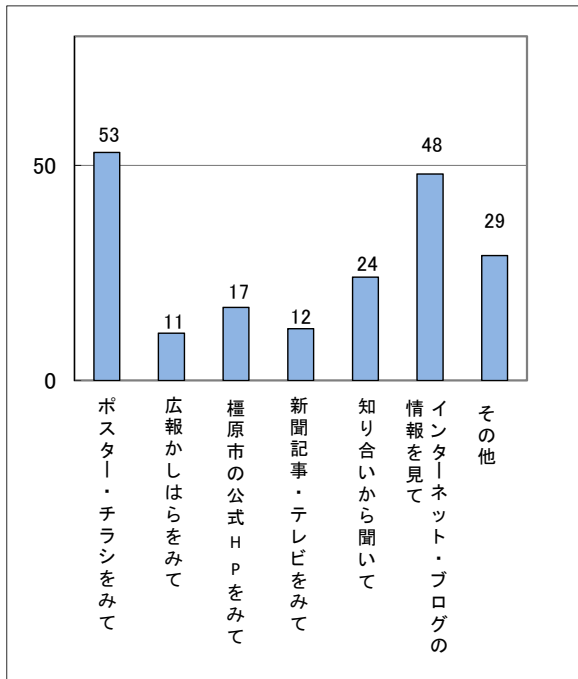
3. その他の内訳



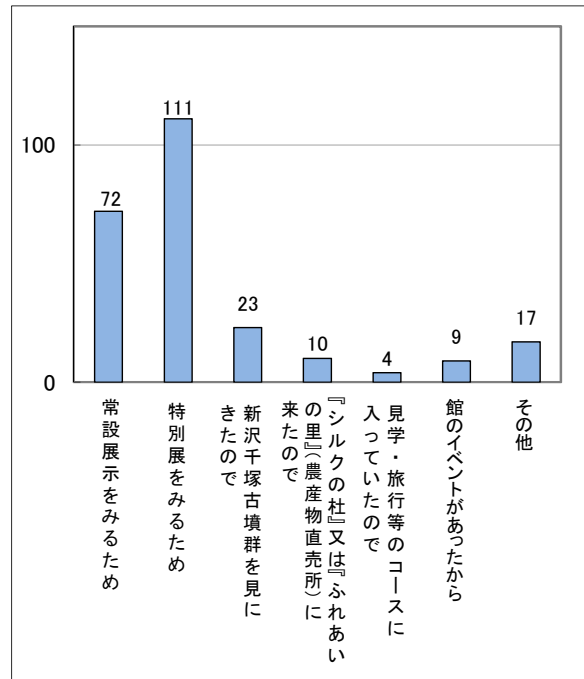
3. 交通手段



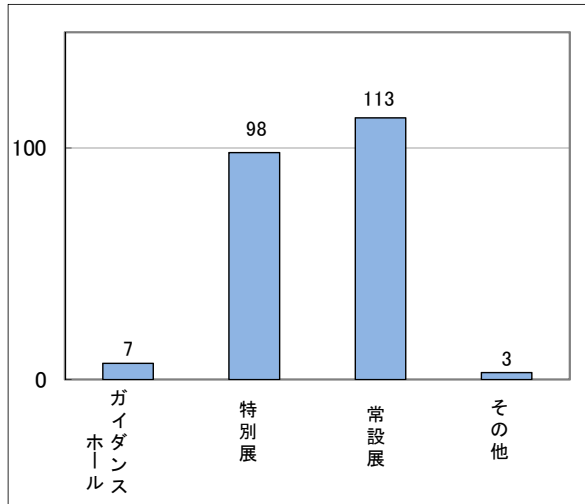
4. 当館についてどこで知りましたか？



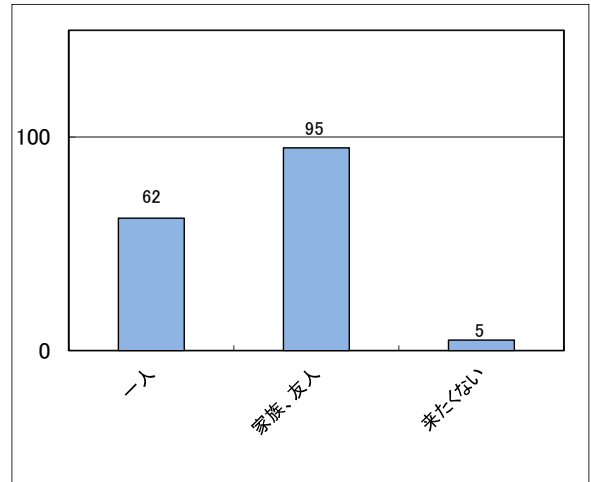
5. どのような目的で来館されましたか？



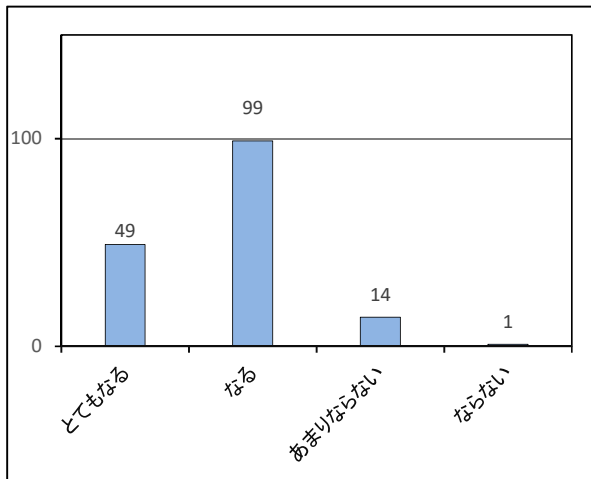
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



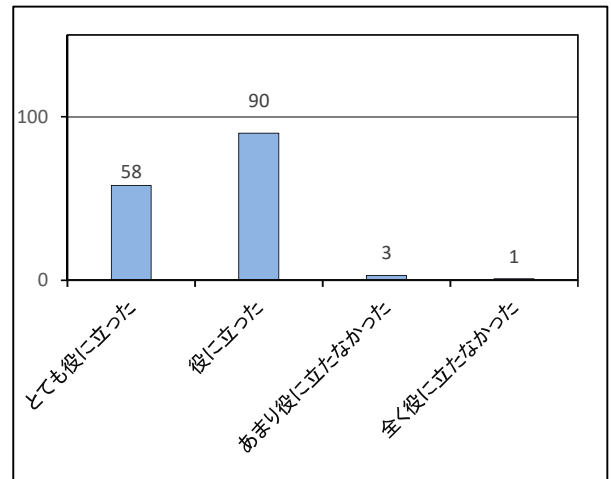
8. もう一度今回の特別展を見るなら誰と来たいですか？



9. 今回の展示は歴史に興味を持つ機会にしたいと思いますか？



10. 常設展示室の藤原京と新沢千塚古墳群の映像解説は、展示の理解を深めるのに役に立ちましたか？



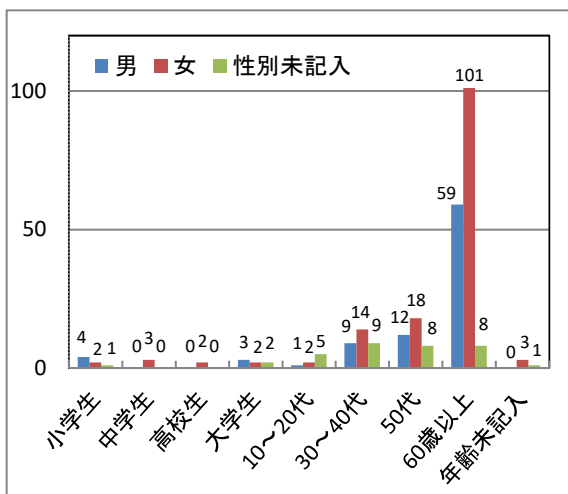
令和6年度 新春企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：令和7年2月1日(土)～令和7年3月2日(日)

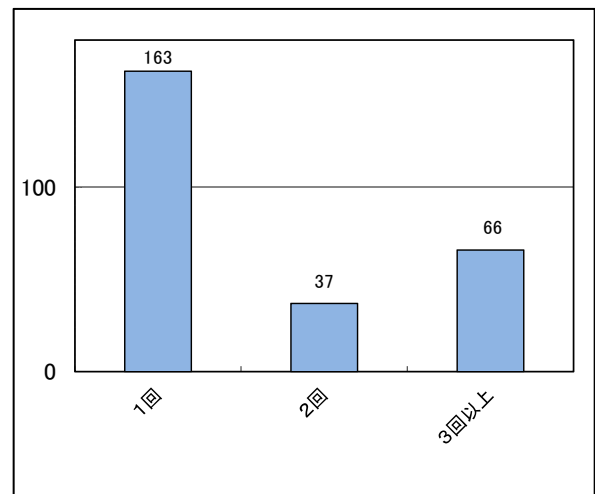
来館者数：756人 (うちアンケート対象者 712人) ※開館日数 26日間

回答者数：269人 (回答率 38%)

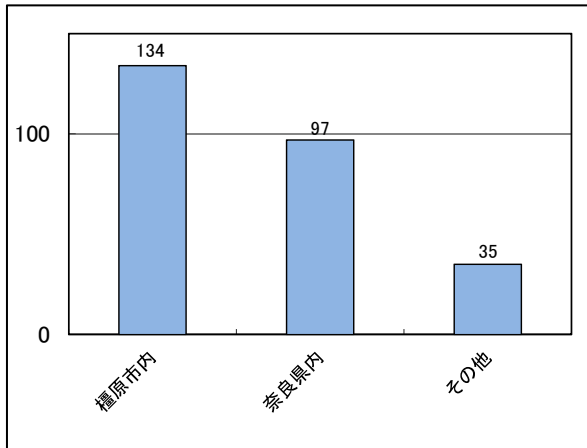
1. 年齢と性別を教えてください



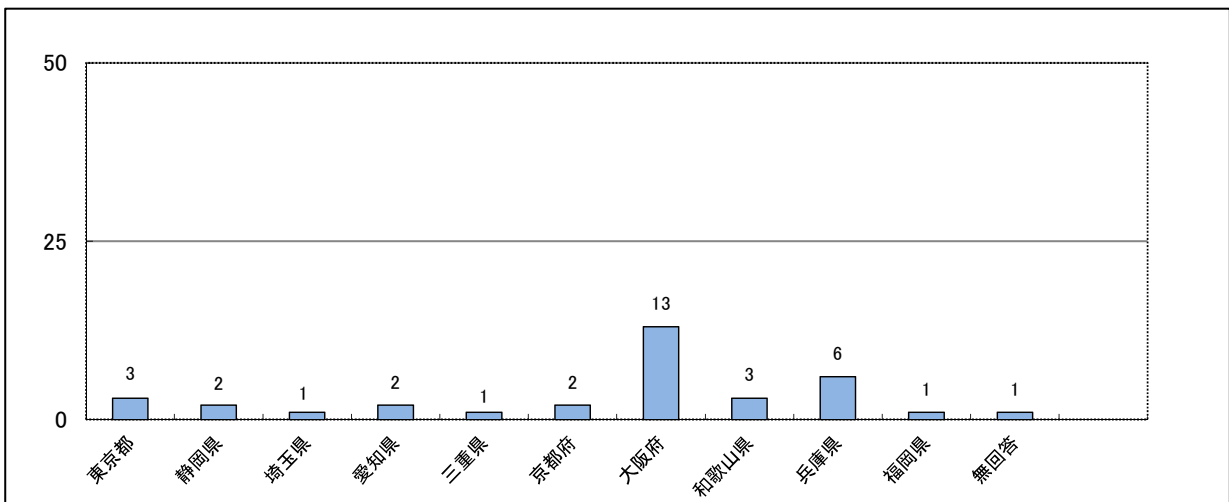
2. 来館は何回目ですか？



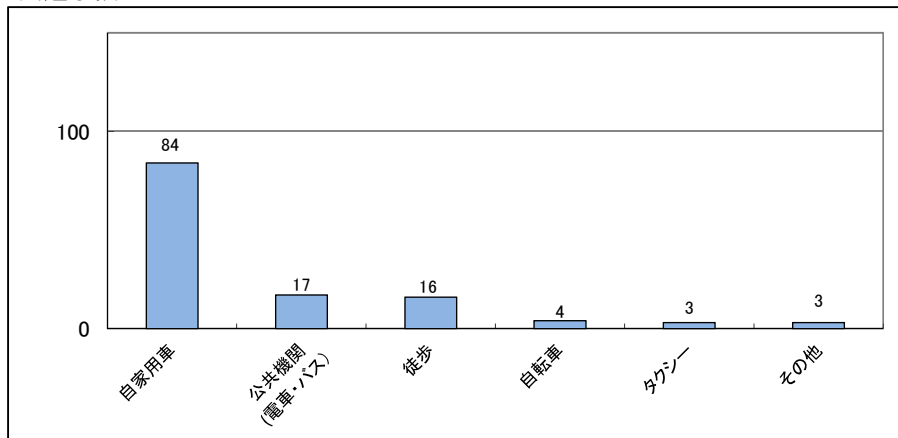
3. どちらから来られましたか？



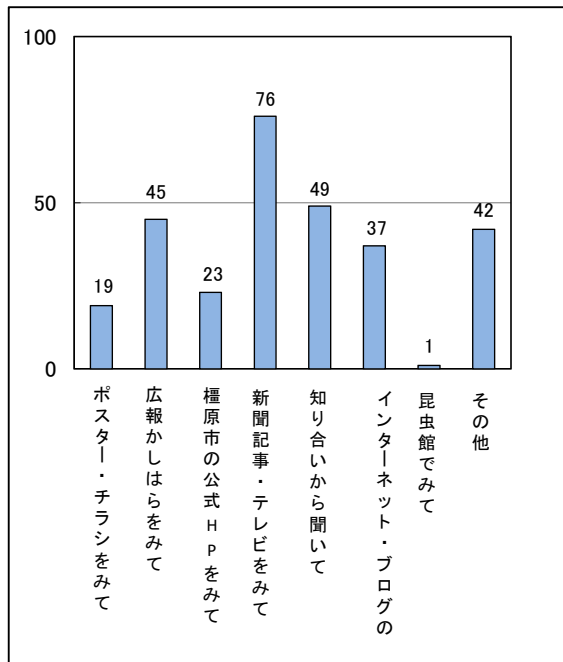
3. その他の内訳



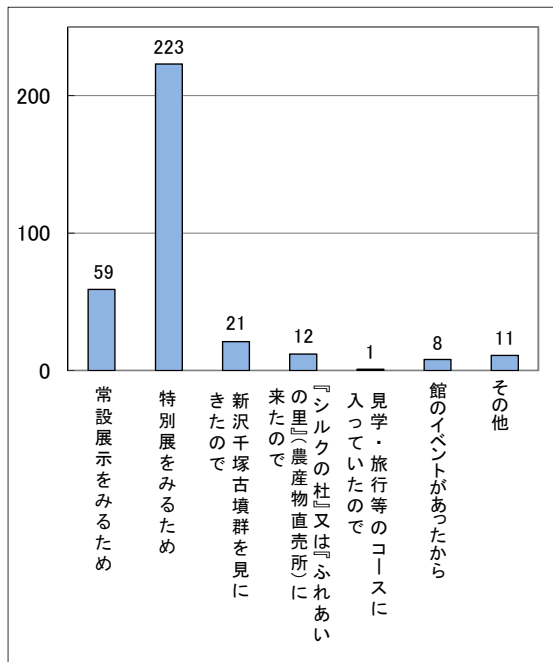
3. 交通手段



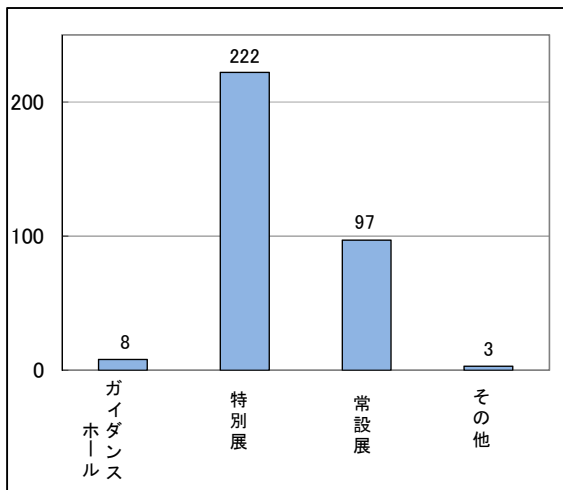
4. 当館についてどこで知りましたか？



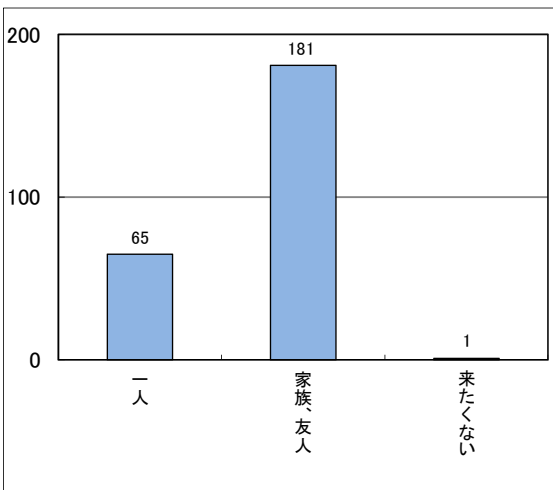
5. どのような目的で来館されましたか？



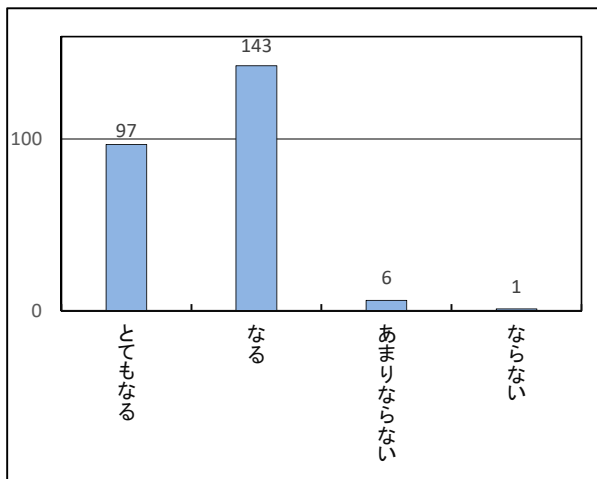
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



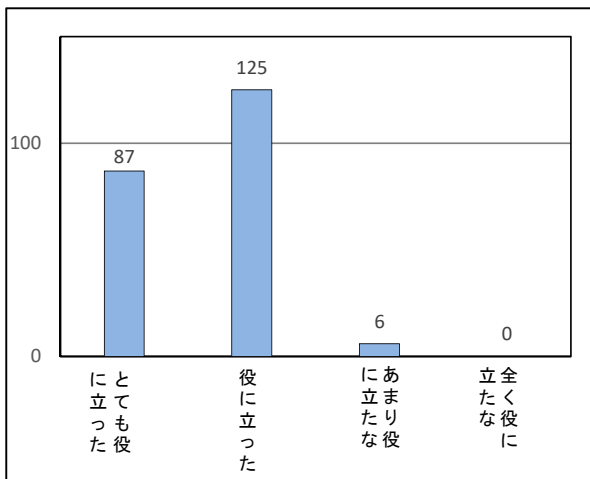
8. もう一度今回の特別展を見るなら誰と来たいですか？



9. 今回の展示は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



10. 常設展示室の藤原京と新沢千塚古墳群の映像解説は、展示の理解を深めるのに役に立ちましたか？



入館者アンケート集計結果

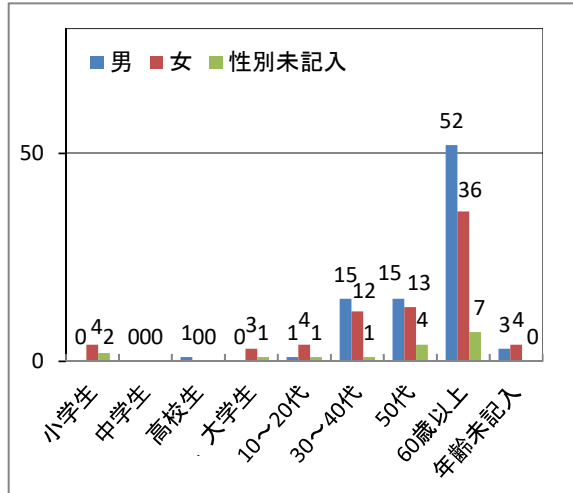
令和6年度 博学連携企画展「キン。ポリッ。パリッ。～石器をつくったよ。～」

開催期間：令和7年3月29日(土)～令和7年6月22日(日)

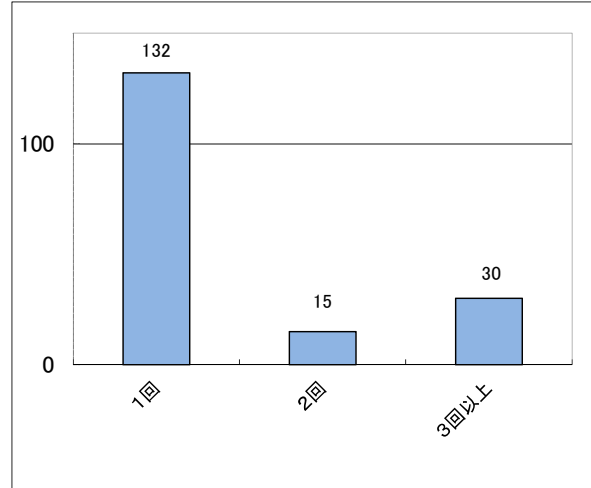
来館者数：844人(うちアンケート対象者 675人)※開館日数 74日間

回答者数：179人(回答率 27%)

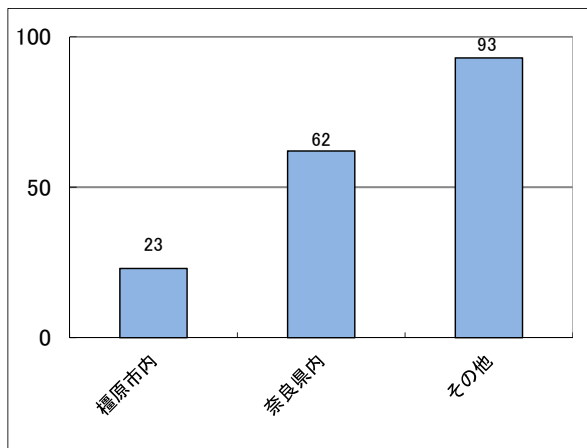
1. 年齢と性別を教えてください



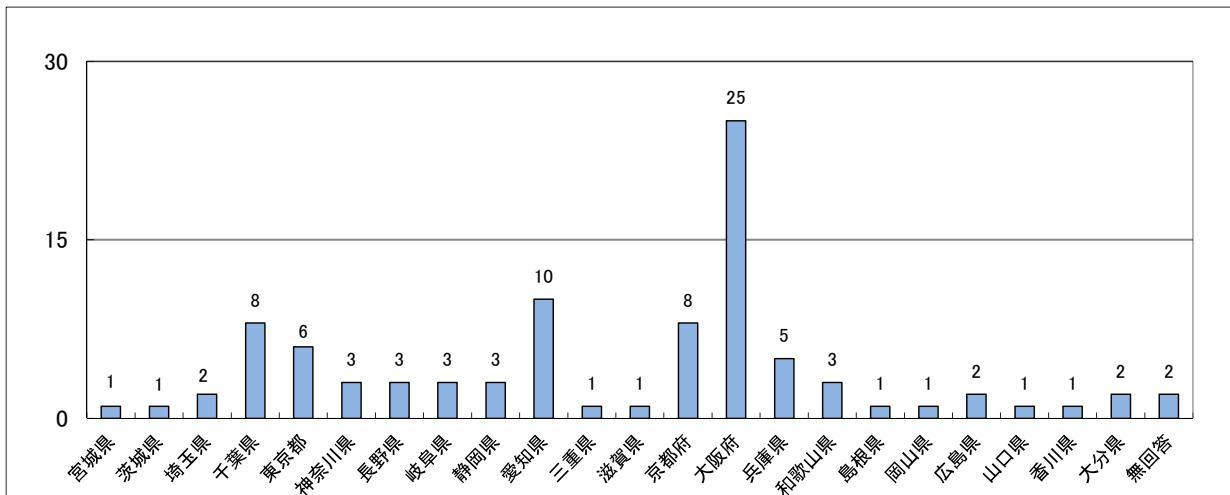
2. 来館は何回目ですか？



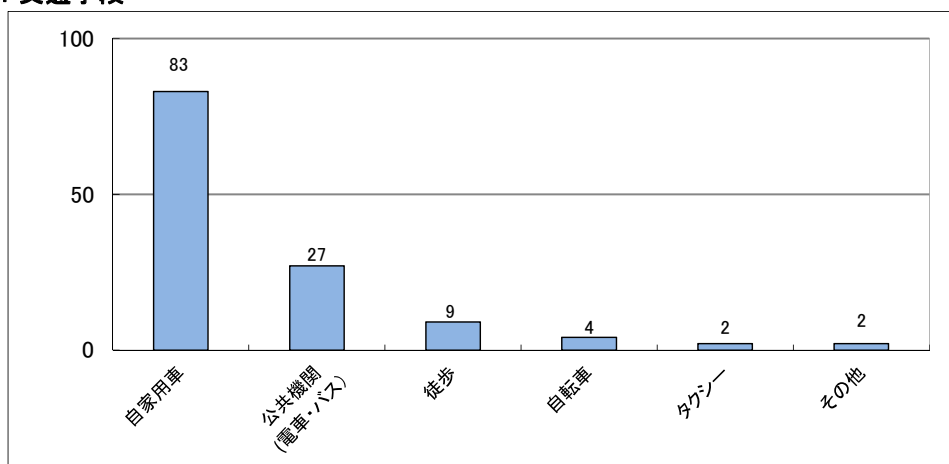
3. どちらから来られましたか？



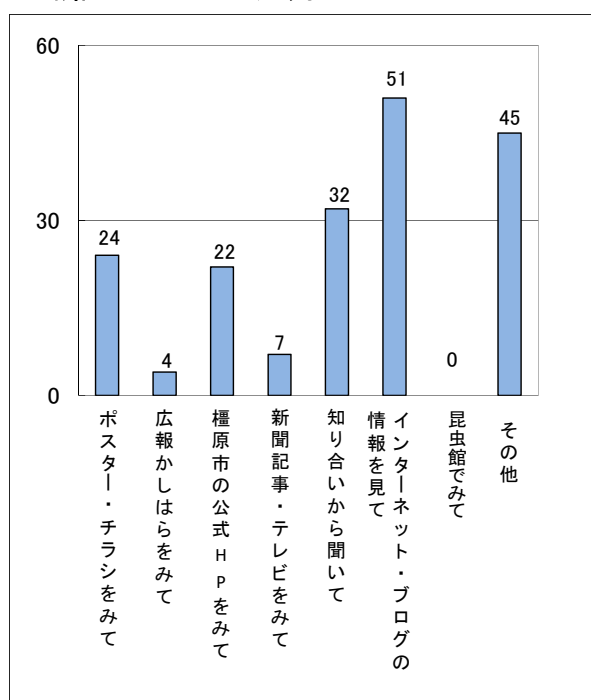
3. その他の内訳



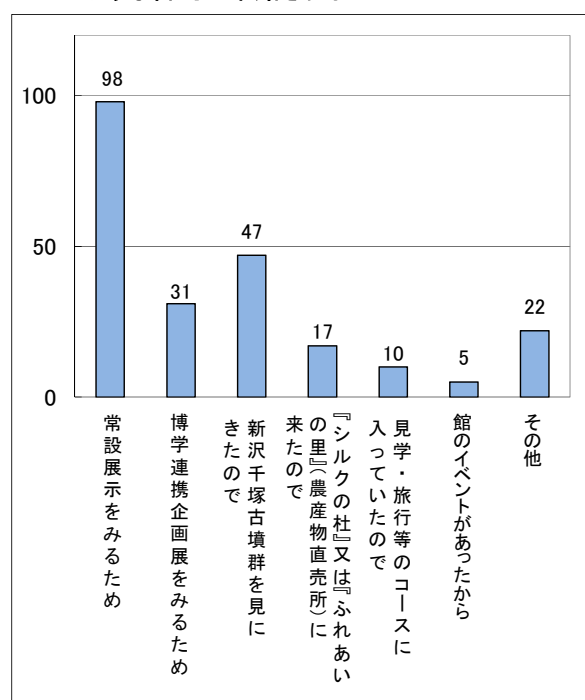
3. 交通手段



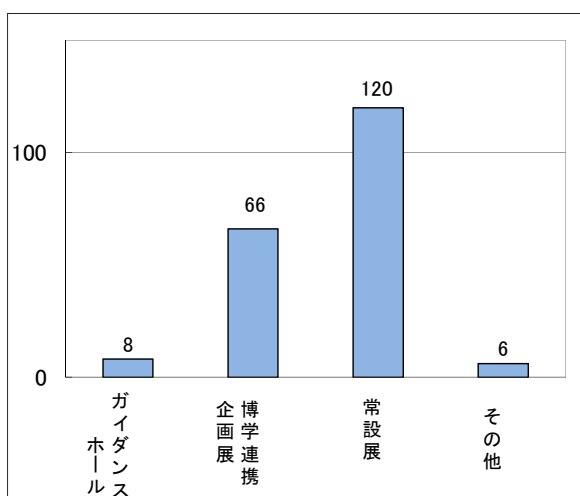
4. 当館についてどこで知りましたか？



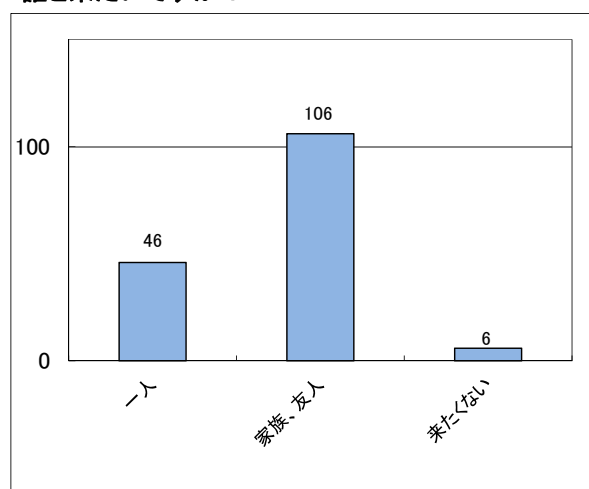
5. どのような目的で来館されましたか？



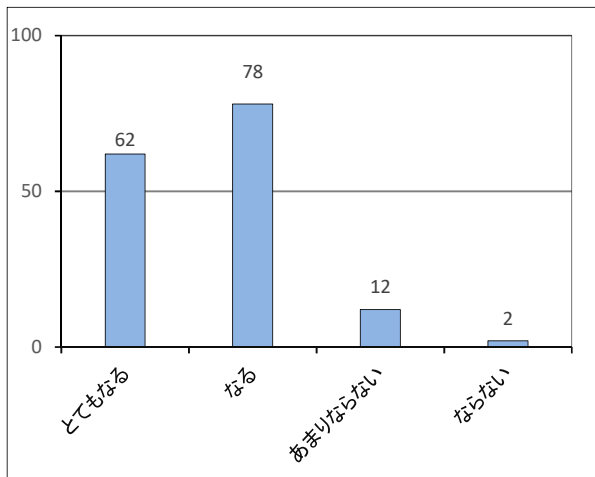
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



8. もう一度今回の博学連携企画展を見るなら誰と来たいですか？



9. 今回の博学連携企画展示は歴史に興味を持つ機会になると感じますか？



16. 条例、規則

歴史に憩う檀原市博物館条例

平成 25 年 12 月 26 日

条例第 30 号

(設置)

第 1 条 檀原市は、郷土の歴史資料（以下「資料」という。）の保存と活用を図ることにより、市民の郷土に対する理解と知識を深め、もって広く教育、学術及び文化の発展に資するため、歴史に憩う檀原市博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
歴史に憩う檀原市博物館	檀原市川西町 858 番地の 1

(管理)

第 3 条 博物館は、市長がこれを管理する。

(事業)

第 4 条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究に関すること。
- (3) 資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 資料に関する講演会、研究会、講習会等の開催に関すること。
- (5) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等に関すること。
- (6) 他の博物館、学校、学会その他の関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(入館の制限)

第 5 条 市長は、博物館に入館しようとする者又は入館した者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれがある者又はこれらのおそれがある物品を携帯する者
- (2) 動物類（身体障害者補助犬法（平成 14 年法律第 49 号）に規定する身体障害者補助犬及び市長が特に必要と認める動物類を除く。）を携帯する者
- (3) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認める者
- (4) 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を滅失し、又は毀損するおそれがあると認められる者
- (5) 博物館の管理の業務に従事する者の指示に従わない者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認める者

(撮影等の許可)

第 6 条 博物館において資料の撮影、模写、模造等（以下「撮影等」という。）の行為をしようとする者（以下「申請者」という。）は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

- 2 市長は、資料の管理上支障があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
- 3 申請者は、撮影等の許可を受けた目的以外に資料を使用し、又はその使用の権利を他人に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(観覧料)

第 7 条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者（以下「観覧者」という。）は、別表に定める観

覧料を納付しなければならない。

2 市長は、観覧者が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の観覧料の全部又は一部を免除することができる。

- (1) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者及びその介護を行う者
- (2) その他市長が特別の理由があると認める者

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

第8条 博物館に歴史に憩う榎原市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、関係行政機関の職員並びに地域の代表者の中から市長がこれを任命する。

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 第1項から前項までに定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、市長が別に定める。附 則 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。ただし、第8条及び附則第3条の規定は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

第2条 この条例の施行に際し必要な手続その他の準備行為については、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則（平成27年条例第5号）抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年条例第23号）抄

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。

別表（第7条関係）

区分	観覧料（1人1回につき）	
	個人	団体
大人	300円	左欄に掲げる額の10パーセントを減じた額とする。ただし、100人以上の団体の場合は、左欄に掲げる額の30パーセントを減じた額とし、これらの額に10円未満の端数がある場合については、その端数金額を切り捨てた額とする。
学生	200円	
小人	100円	

備考

- (1) 学生とは、高等学校、大学及びこれらに準ずる学校の生徒及び学生をいう。
- (2) 小人とは、小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の児童及び生徒をいう。
- (3) 団体とは、30人以上で責任者が引率している場合をいう。ただし、30人未満であっても県内の小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校の児童又は生徒を当該学校の教育職員が引率している場合は、団体とみなす。

歴史に憩う榎原市博物館管理運営に関する規則

令和4年3月31日規則第31号

(趣旨)

第1条 この規則は、歴史に憩う榎原市博物館条例（平成25年榎原市条例第30号。以下「条例」という。）第9条の規定に基づき、歴史に憩う榎原市博物館（以下「博物館」という。）の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、入館は、午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、博物館の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日（月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日以後で最も近い休日でない日）

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、博物館を臨時に開館し、又は休館することができる。

(遵守事項)

第4条 博物館に入館する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外に博物館備付けの図書を持ち出さないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食をしないこと。

(3) 館内で喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 許可を受けずに物品の販売、展示その他営利行為をしないこと。

(5) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。

(6) その他管理上必要な係員の指示に従うこと。

(観覧料の徴収等)

第5条 条例第7条第1項の観覧料は、観覧券（様式第1号）の発行により徴収する。

2 市長が特に必要と認めるときは、前項の観覧券に代えて別の様式を定め、これにより観覧料を徴収することができる。

(観覧料の減免)

第6条 条例第7条第2項第1号の規定に該当する者は、観覧料の5割に相当する額を免除するものとする。

2 条例第7条第2項第2号の規定に該当する者及びその免除の割合は、次に掲げるとおりとする。

(1) 市内に居住する又は市内の学校等に通学等をする条例別表備考第2号に規定する小人で土曜日に入館するもの 10割

(2) 教育上の目的のために、園児、児童、生徒又は学生を引率して入館する学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校の教職員 10割

(3) 教育上の目的のために、児童を引率して入館する児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業に従事する職員 10割

(4) 教育上の目的のために、幼児又は児童を引率して入館する児童福祉法第7条第1項に規定する児童福祉施設の職員 10割

(5) 公の目的で入館する国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員 10割

(6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合

(優待券等)

第7条 市長が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(館外貸出し)

第8条 博物館が所蔵する条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)の館外貸出しを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料館外貸出許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

(1) 申請者(代表者)の住所及び氏名

(2) 借用資料の名称

(3) 借用目的

(4) 借用期間

2 市長は、前項の資料館外貸出許可申請書の提出を受けた場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、当該館外貸出しが博物館の業務に支障がないと認めるときは、必要な条件を付して前項の許可をすることができる。

(1) 博物館法(昭和26年法律第285号)第11条の規定による登録を受け、又は同法第31条第1項の規定による指定を受けた施設

(2) 前号に掲げるもののほか、市長が適当と認めるもの

3 市長は、第1項の許可をしたときは、資料館外貸出許可書(様式第2号)を当該申請者に交付するものとする。

4 第1項の許可の期間は、3月を超えることができない。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(館外貸出しの許可の取消し)

第9条 市長は、前条第1項の許可を受けた者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又は同条第2項の条件若しくは市長の指示に従わないときは、その許可を取り消すことができる。

(資料の撮影等)

第10条 博物館が所蔵する資料の撮影等の行為をしようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料撮影等許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、市長がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

(1) 申請者(代表者)の住所及び氏名

(2) 撮影資料の名称

(3) 撮影目的

2 市長は、前項の許可をしたときは、資料撮影等許可書(様式第3号)を当該申請者に交付するものとする。

(寄贈)

第11条 博物館に資料を寄贈しようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料寄贈申請書を市長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、市長がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

(1) 申請者(代表者)の住所及び氏名

(2) 資料の名称及び点数

2 市長は、前項の規定により寄贈を承認した資料の引渡しを受けたときは、資料受領書(様式第4号)を、当該寄贈をした者に交付するものとする。

(損害の賠償)

第12条 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、市長の指

示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 13 条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

第 1 条 この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

第 2 条 この規則の施行前に歴史に憩う 檜原市博物館管理運営に関する規則（平成 25 年檜原市教育委員会規則第 8 号）の規定によりなされた行為又は手続は、この規則の相当する規定によりなされた行為又は手続とみなす。

附 則（令和 5 年 2 月 2 日規則第 3 号）

この規則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

観覧券

歴史に憩う榎原市博物 館 観覧券 No.	歴史に憩う榎原市博物館 観覧券 No.
---	-----------------------------------

歴史に憩う榎原市博物館
観覧券

年 月 日

区 分	観覧人数	観覧料	金額
大 人	人	円	円
学 生	人	円	円
小 人	人	円	円
教職員等引率者	人	円	円
観覧人数合計	人	観覧料合計	円

所在地
団体名
代表者

様

上記の観覧料合計金額を領収しました。

領収日付印

第 号

年 月 日

資料等館外貸出し許可書

様

櫃原市長 印

年 月 日付けで申請のあった資料等館外貸出しについては、次のとおり許可する。

品目	点数	備考
貸出しの場所		
期間		
許可条件		

第 号

年 月 日

資料等撮影許可書

様

檀原市長 印

年 月 日付けで申請のあった資料撮影等については、次のとおり許可する。

利用目的			
利用期間			
利用場所			
利用資料	資料名	数量	備考
許可条件			
備考			

第 号

年 月 日

資料等受領書

様

橿原市

市長

印

あなたから歴史に憩う橿原市博物館へ寄贈された下記の資料等を受領しました。

品目	点数	期間	備考
その他			

歴史に憩う榎原市博物館 館報 11 令和 6 年度

編集・刊行 歴史に憩う榎原市博物館

2026（令和 8）年 2 月●日